



No. 5
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

一般国道27号
に し ま い づ る
西 舞 鶴 道 路

【再評価】

平成30年9月
近畿地方整備局

目次

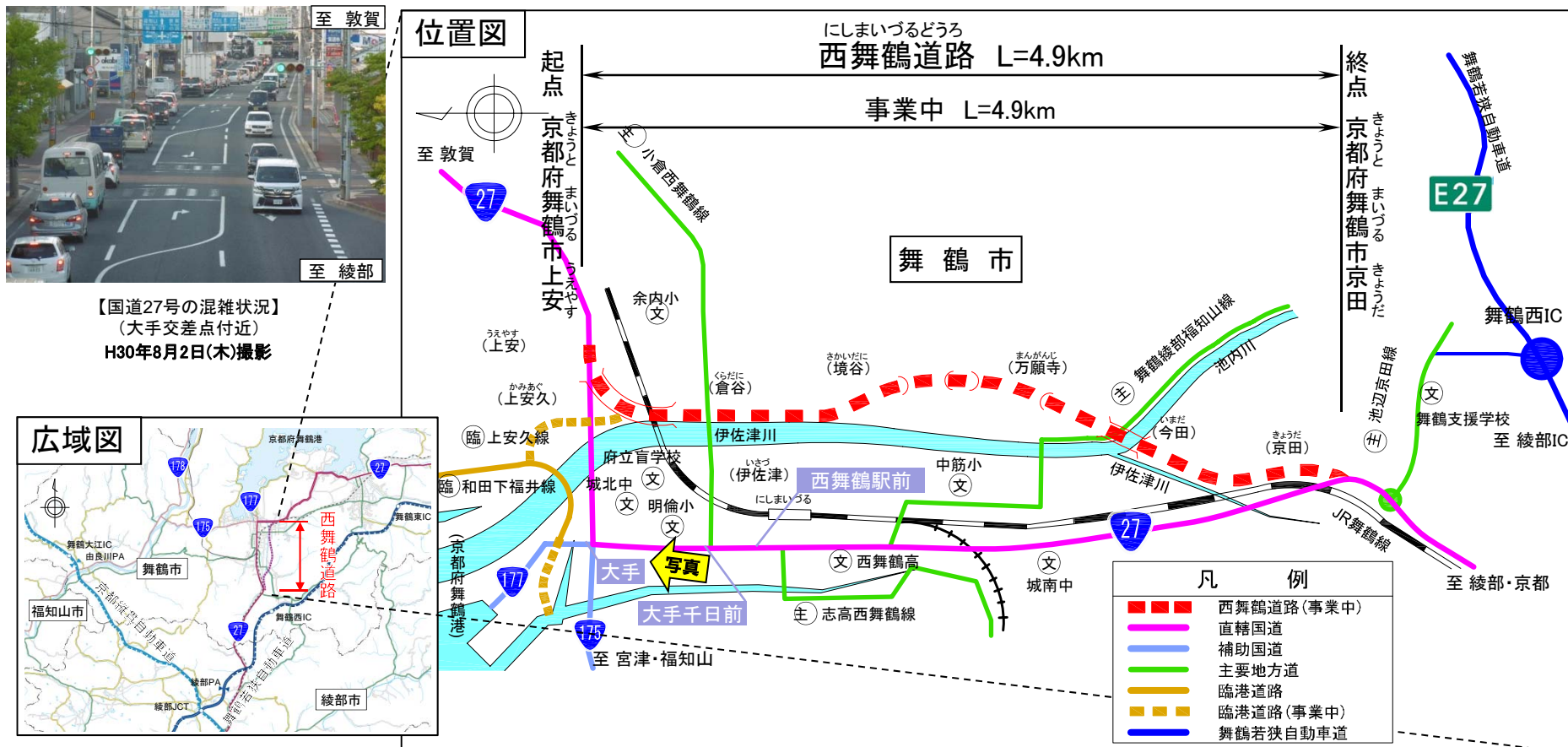
1. 事業全体図
2. 事業の概要
3. 事業の必要性等に関する視点
 - 1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化
 - 2) 事業の整備効果
 - 3) 事業の投資効果
 - 4) 地域における計画等
4. 事業の進捗の見込みの視点
5. 事業費の見直し
6. コスト縮減や代替立案等の可能性の視点
7. 関係自治体の意見
8. 対応方針(原案)

1. 事業全体図

一般国道27号 西舞鶴道路

一般国道27号は、福井県敦賀市を起点に、京都府船井郡京丹波町に至る総延長約136kmの主要幹線道路であり、京都府北部地域、福井県嶺南地域の経済、産業、生活を支える重要な役割を担っています。

西舞鶴道路は、舞鶴市内の交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化、緊急輸送道路としての機能向上を目的とした延長4.9kmの道路です。



【国道27号の混雑状況】
 (大手交差点付近)
 H30年8月2日(木)撮影

2. 事業の概要

一般国道27号 西舞鶴道路

事業の目的

- 交通混雑の緩和
- 交通安全の確保
- 物流の効率化
- 緊急輸送道路としての機能向上

事業の概要、進捗状況

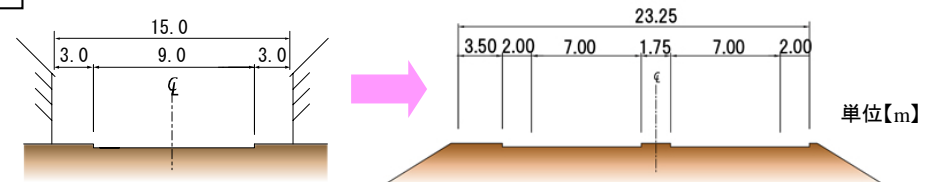
区間	(起) 京都府舞鶴市上安 (終) 京都府舞鶴市京田
道路延長	4.9km
構造規格	第3種第2級
設計速度	60km/h
車線数	4車線
標準幅員	23.25m(土工部)
計画交通量	17,900台/日
全体事業費	400億円
事業化	平成19年度
都市計画決定	平成3年2月
用地着手	平成25年度
事業進捗率	約23%(平成30年3月末現在)
用地進捗率	約66%(面積ベース、同上)



標準断面図

【現況】(国道27号)

【整備後】

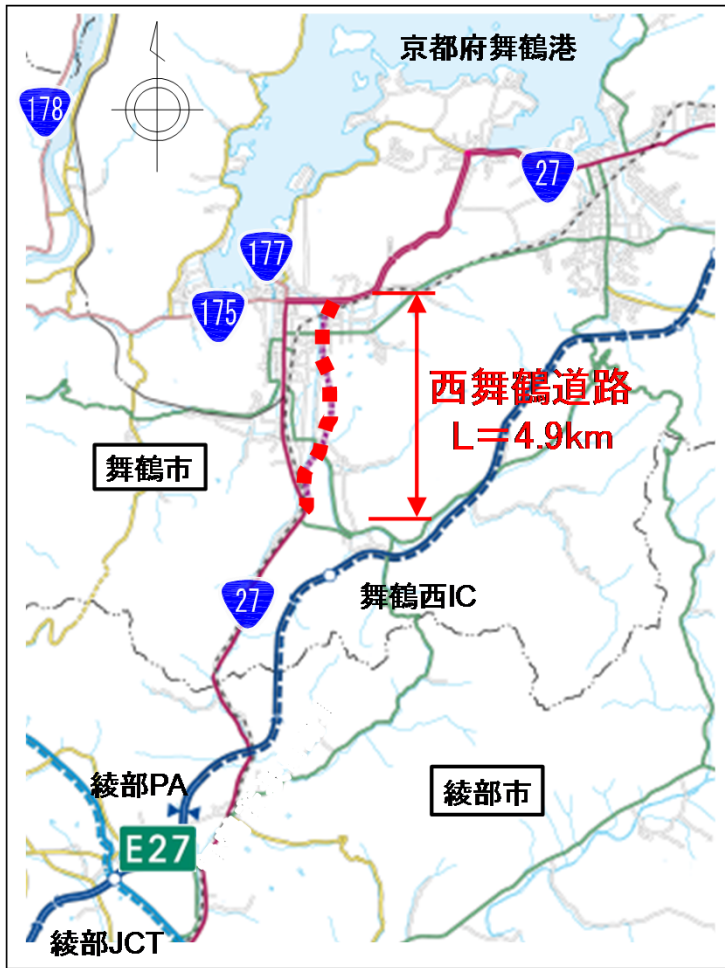


3. 事業の必要性等に関する視点

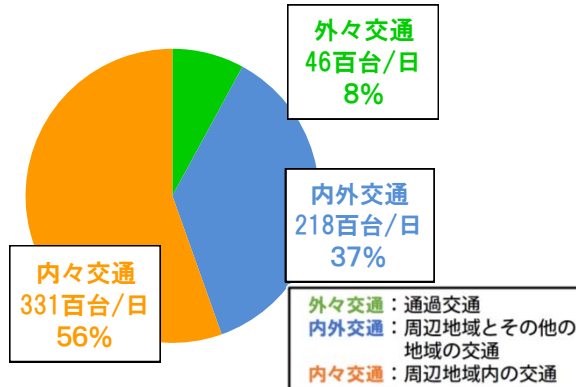
一般国道27号 西舞鶴道路

1) 事業を巡る社会経済情勢等の変化(人口・世帯数・自動車保有台数)

- 国道27号(現道)の交通特性は、外々交通が8%、内外交通が37%、内々交通が56%となっている。
- 舞鶴市の人口及び世帯数は横ばい傾向にあり、一世帯あたりの自動車保有台数は京都府の約1.7倍となっており、自動車への依存は高く、社会経済情勢等の大きな変化はない。

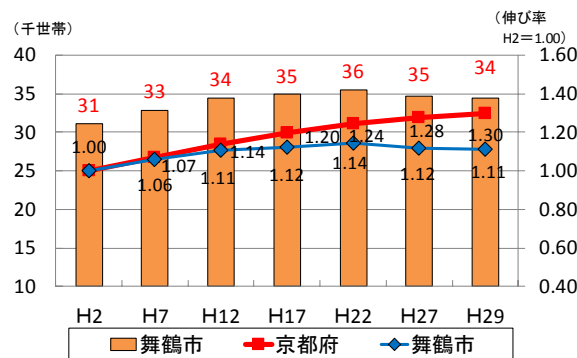


● 国道27号(現道)のOD内訳



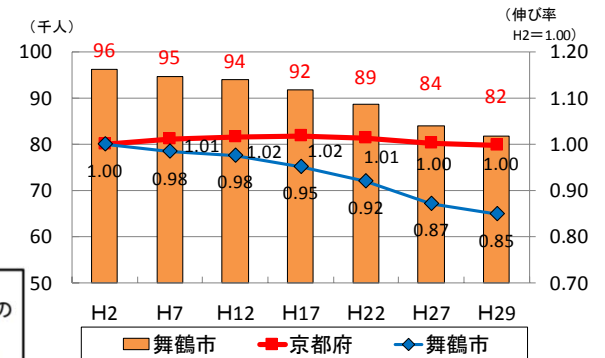
※周辺地域とは、当該事業が通過する舞鶴市
 ※H22全国道路・街路交通情勢調査の現況OD調査結果を基に算出

● 世帯数の伸び率(平成2年基準)



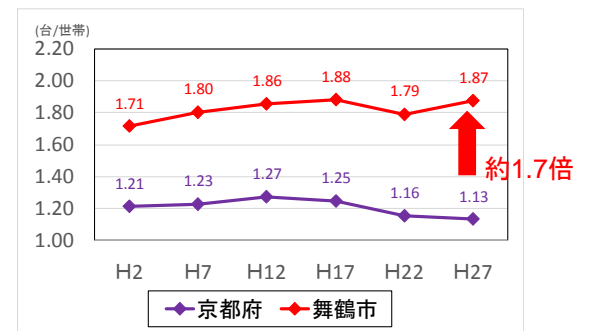
出典: H2、H7、H12、H17、H22、H27国勢調査
 総務省・住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査、京都府・H29人口推計

● 人口の伸び率(平成2年基準)



出典: H2、H7、H12、H17、H22、H27国勢調査、
 総務省・H29人口推計、京都府・H29人口推計

● 世帯当たり自動車保有台数の推移



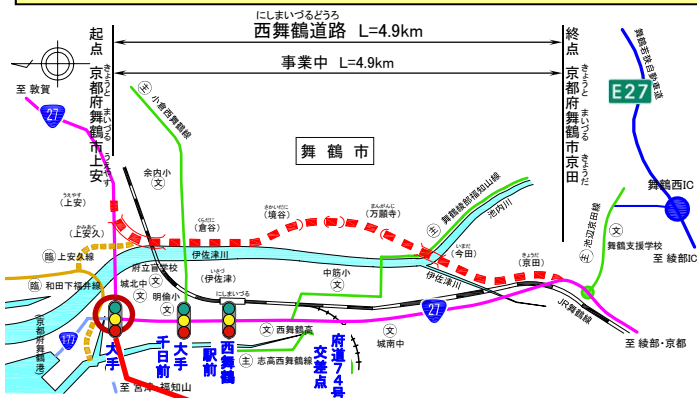
出典: 京都府統計書(但し、舞鶴市のH2は、H3の値を利用)
 H2、H7、H12、H17、H22、H27国勢調査

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

2) 事業の整備効果(交通混雑の緩和)

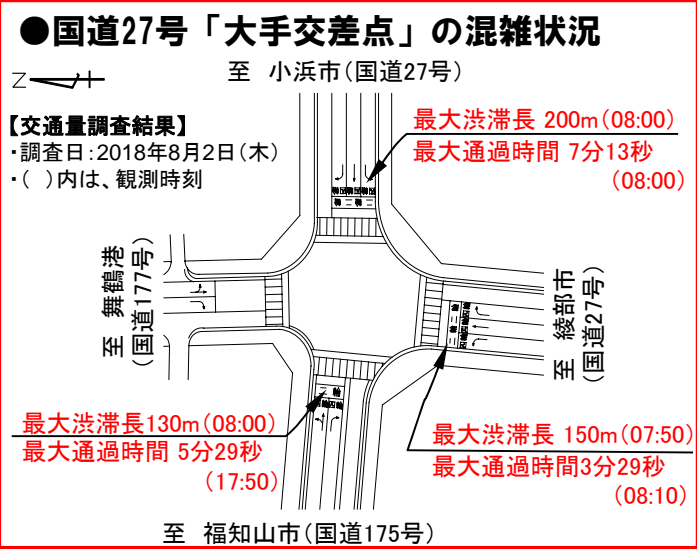
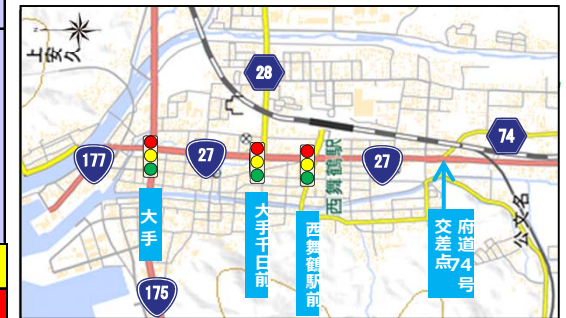
- 国道27号「^{おおて}大手交差点」の最大渋滞長は200m、最大通過時間は7分13秒である。
- 国道27号「大手交差点～府道74号交差点」区間は、平日の朝夕のピーク時間帯において走行速度が低下しており、大手交差点付近では、走行速度が20km/hを下回っている。
- 西舞鶴道路の整備により、交通が分散し、交通混雑の緩和が期待できる。



● 国道27号の混雑状況 (H29年の11月「平日」)

「大手交差点～府道74号交差点」(北行き)

延長(m)	184	295	141	291	66	11	361	185	98
交差点名称	大手	大根本町	大手八幡	大手千日前	西舞鶴駅前				引土南
7時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
8時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
9時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
10時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
11時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
12時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
13時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
14時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
15時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
16時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
17時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue
18時	Red	Yellow	Yellow	Yellow	Yellow	Blue	Blue	Blue	Blue



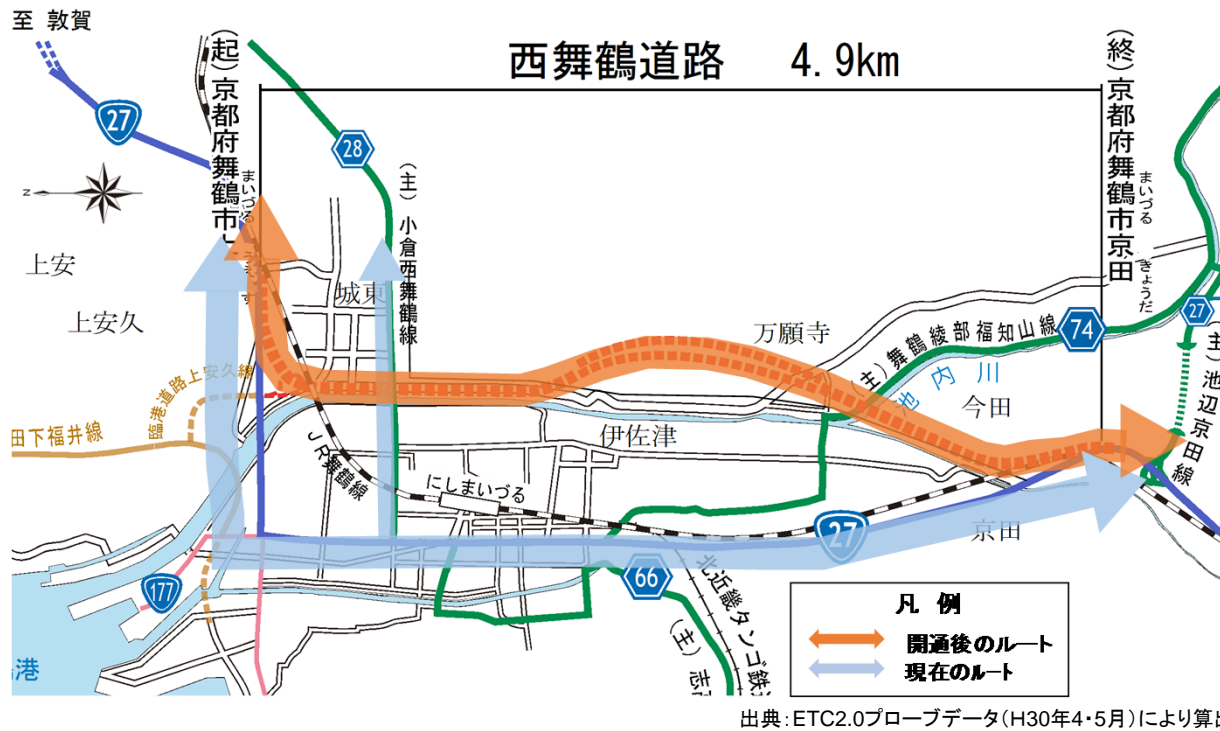
3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

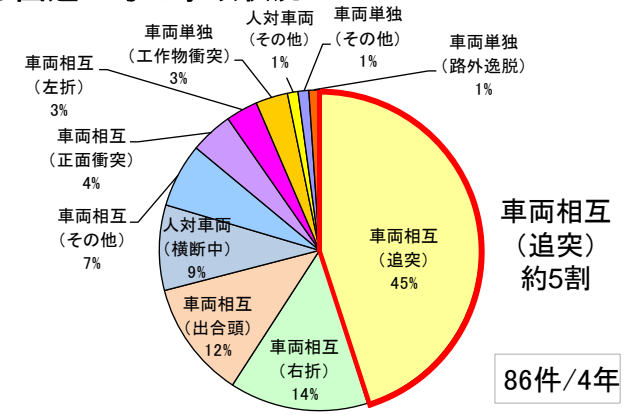
2) 事業の整備効果(交通安全の確保)

- 西舞鶴道路に並行する国道27号の事故は、追突事故が約5割を占める。
- 西舞鶴道路と並行する国道27号の死傷事故率は、その区間以外の京都府内の国道27号の約1.7倍。
- 西舞鶴道路の整備により、国道27号の交通が分散され、安全性が向上する。

●西舞鶴道路周辺道路網

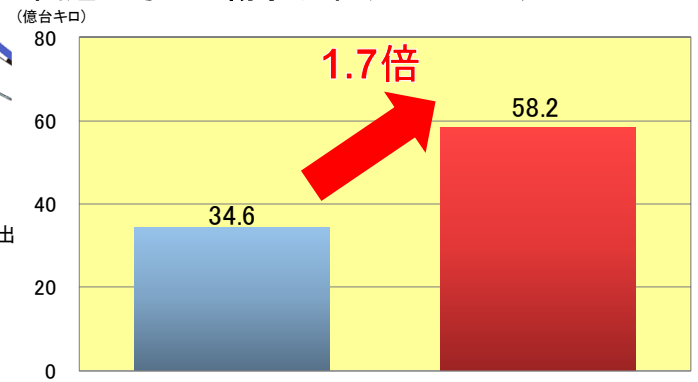


●国道27号の事故状況



出典: 交通事故・道路統合データベース(H24~H27)

●西舞鶴道路と並行する国道27号の死傷事故率(H24~H27)



京都府内の国道27号全域 (西舞鶴道路並走区間除く)
 出典: 交通事故・道路統合データベース(H24~H27)

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

2) 事業の整備効果(物流の効率化)

- 舞鶴港の年間の取扱貨物量は8年連続1,000万トン超。
- 西舞鶴道路の整備により、輸送時間が短縮され、舞鶴港の貨物流動が向上。

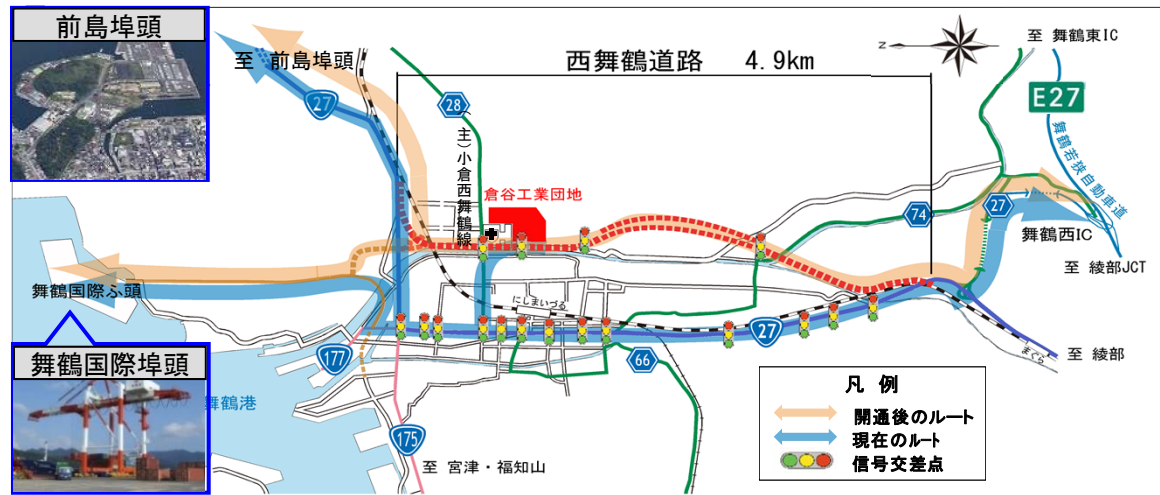
● 舞鶴国際ふ頭～ 舞鶴西ICの所要時間

整備前: 15分



整備後: 10分

出典: ETC2.0プローブデータ(H29年11月)から算出
 ※臨港道路は、設計速度50km/hを用いて算出
 ※西舞鶴道路の整備後の所要時間は、設計速度60km/hを用いて算出



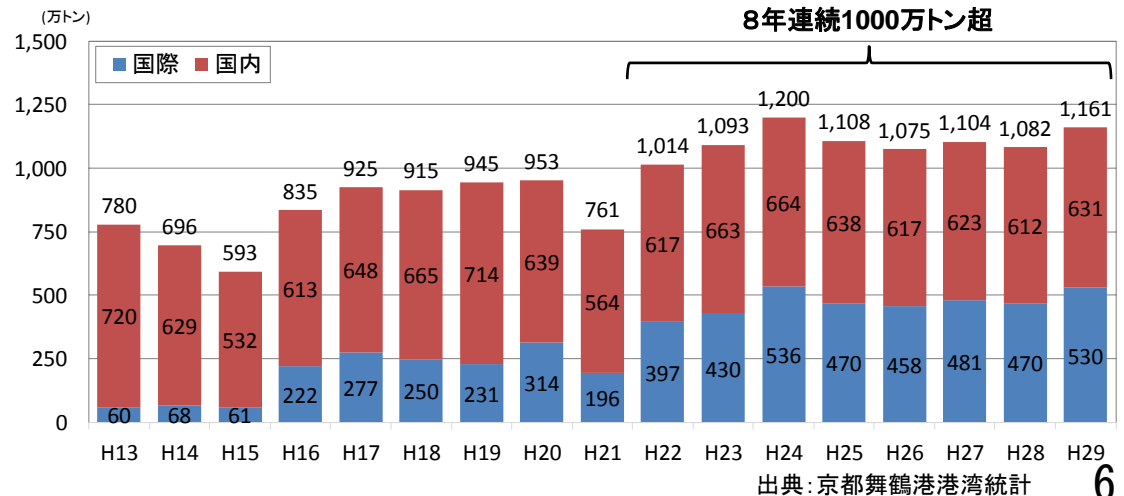
● 倉谷工業団地に立地する企業の声

- ・舞鶴港からの移入品を加工し、神戸の物流拠点に毎日配送しています。
- ・舞鶴西ICまでは国道27号の代替路がないので、バイパスが出来ることは非常にありがたいです。
- ・また、(主)小倉西舞鶴線は若干狭い箇所があり、大型車で通るのは危険だと感じています。
- ・ドライバー負荷軽減の観点でも早期の開通を期待しています。



出典: 福知山河川国道事務所ヒアリング

● 舞鶴港の取扱貨物量の推移 (H13～H29)



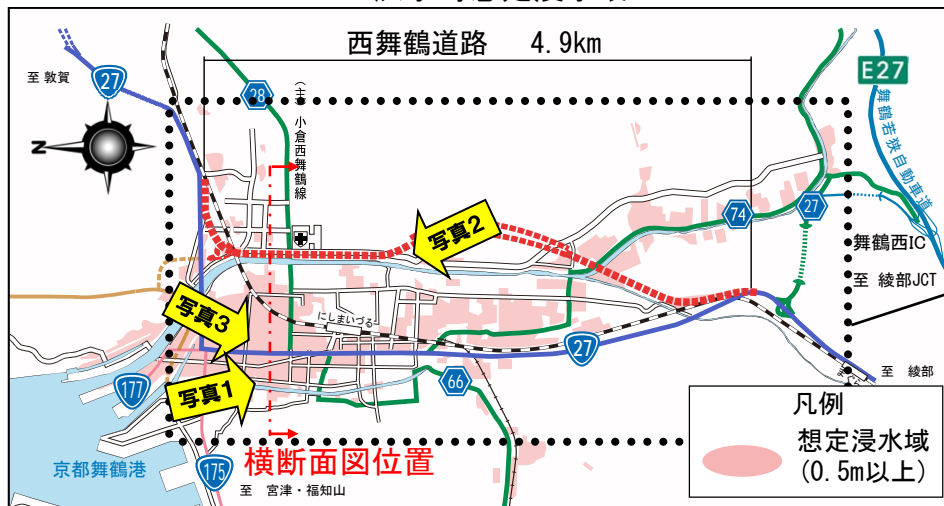
3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

2) 事業の整備効果(緊急輸送道路としての機能向上)

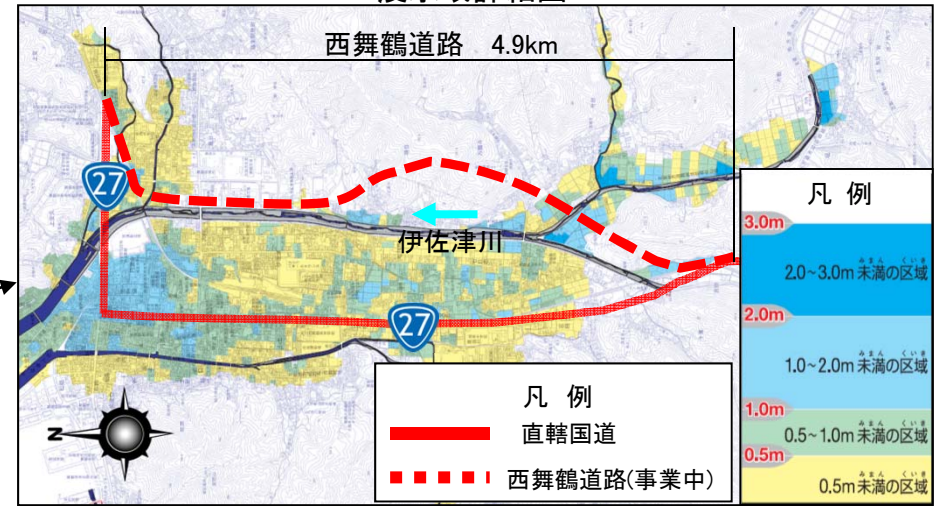
- 国道27号は洪水時想定浸水域に位置し、過去に道路冠水により通行不能が発生。
- 西舞鶴道路は想定浸水高よりも高い位置を通過するため災害時にも、緊急輸送用道路としての機能を発揮。

洪水時想定浸水域



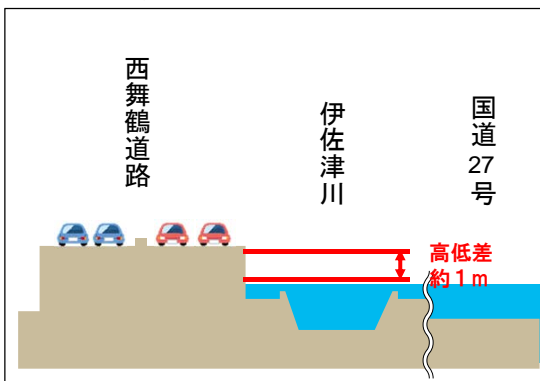
想定雨量:総雨量385mm(H16年台風23号の府下最大雨量)

浸水域詳細図



出典:舞鶴市西市街地洪水ハザードマップ

浸水被害のイメージ



※浸水面との高低差は、写真の位置を基準。
 ※浸水深の想定:舞鶴市西市街地洪水ハザードマップにより

写真1 国道27号

H30年7月豪雨による冠水状況



H30年7月7日(土)撮影

写真2 布敷倉谷線

H30年7月豪雨による冠水状況



H30年7月7日(土)撮影

写真3 国道27号

H16年23号台風による冠水状況



(冠水跡をもとにフォトモンタージュで再現)
 出典:舞鶴市役所調べ

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

3) 事業の投資効果

■ 便益(B)

費用便益分析マニュアルに基づき、現時点における知見により、十分な精度で計測が可能でかつ金銭表現が可能である「走行時間短縮」、「走行経費減少」、「交通事故減少」について、道路整備の有無それぞれについて推計し算出。

■ 費用(C)

道路整備に係る建設費、及び維持管理費で算出。

■ 事業全体

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	434億円	22億円	2.5億円	459億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	1.2
	340億円		29億円	369億円	

■ 算出条件等

基準年 : 平成30年度
 検討期間 : 50年間
 現在価値算出のための社会的割引率 : 4%
 交通量の推計時点 : 平成42年度
 推計に用いた資料 : 平成22年度
 全国道路・街路交通情勢調査

適用した費用便益分析

マニュアル : 平成30年2月版
 事業費 : 400億円
 維持管理費 : 36百万円/km
 作成主体 : 近畿地方整備局

■ 残事業

便益(B)	走行時間短縮便益	走行経費減少便益	交通事故減少便益	総便益	費用便益比 (B/C)
	434億円	22億円	2.5億円	459億円	
費用(C)	事業費		維持管理費	総費用	1.5
	268億円		29億円	297億円	

※1 便益・費用については、現在価値化した値である

※2 便益・費用の合計値については、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある

※3 残事業については、基準年の翌年度以降の残事業費及び翌年度以降の供用により発生する便益で算出している

3. 事業の必要性等に関する視点

一般国道27号 西舞鶴道路

4) 地域における計画等

地域計画等への位置付け

西舞鶴道路は、下記の計画に位置づけられている。

- 明日の京都中丹地域振興計画<重点施策> (京都府中丹広域振興局 : H27年3月)
- 新たな舞鶴市総合計画 後期実行計画 (舞鶴市 : H28年3月)
- 第三次都市計画マスタープラン (舞鶴市 : H30年4月)

これまでの経緯

- 平成13年3月 舞鶴市 「新しい舞鶴市総合計画」において、近隣市町との連結強化を促進する幹線道路として、国道27号(西市街地バイパス)があげられる。
- 平成16年2月 舞鶴市 「都市計画マスタープラン」において、広域幹線道路として西舞鶴道路の整備があげられる。
- 平成19年3月 京都府 「緊急輸送道路ネットワーク計画書」において、国道27号全線が第一次緊急輸送道路に指定される。
- 平成22年1月 舞鶴市 「重点課題に関する要望」において、西舞鶴道路の整備促進を政府に要望
- 平成25年～30年 舞鶴市 「要望書」において、西舞鶴道路の早期整備を政府に要望

4. 事業の進捗の見込みの視点

一般国道27号 西舞鶴道路

1) 事業の進捗状況

平成30年度事業内容

- ・現在、用地取得、調査・設計、改良工事を実施しています。

進捗状況

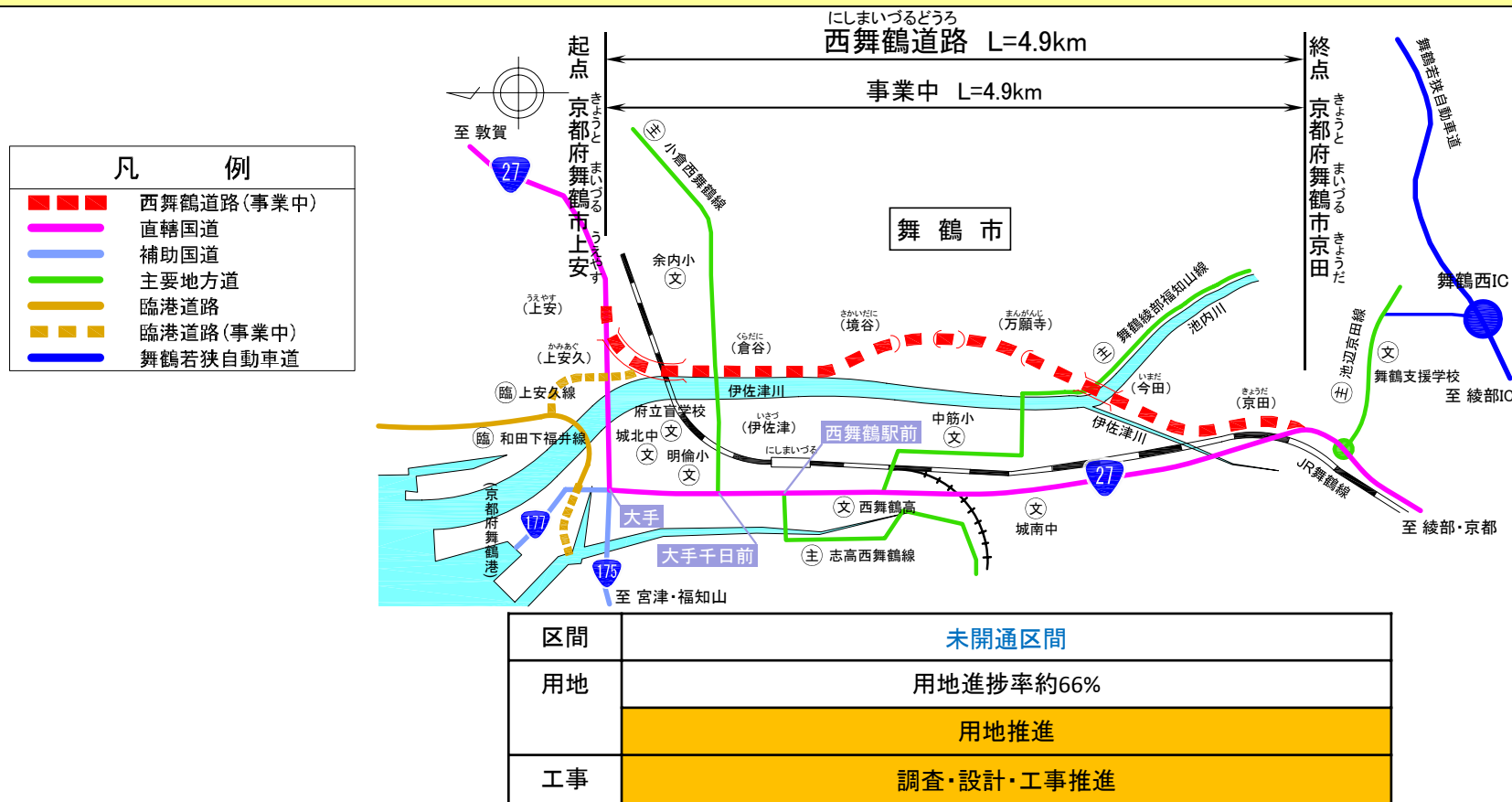
- ・平成29年度末までの進捗は、用地進捗率約66%（面積ベース）、事業進捗率約23%（事業費ベース）です。

事業進捗上の課題

- ・用地について難航案件の早期解決が必要。

2) 今後の事業スケジュール等

- ・引き続き事業を推進し、早期の開通を目指します。



※用地進捗率はH30年3月末時点の面積ベース。

5. 事業費の見直し

一般国道27号 西舞鶴道路

■全体事業費の見直し

○設計を実施するための地質調査の結果から、橋梁の基礎構造の見直しなどにより、コスト縮減を図ったものの、事業費全体で約155億円の増額。

○全体事業費

245億円 ⇒ 400億円

■事業費増額の要因

- ①地質調査及び近接施工となるJRとの協議結果から、橋梁の基礎構造の変更に伴う増額。
- ②地質調査の結果から、トンネルの支保工の変更、補助工法の追加に伴う増額。
- ③地質調査の結果から、法面対策の追加に伴う増額。
- ④地質調査の結果から、軟弱地盤対策の追加に伴う増額。

■コスト縮減の取組

⑤事業費増加にあたり、コスト縮減策を検討した結果、橋梁の支承構造の見直しにより約1億円のコスト縮減を図る。

単位:億円

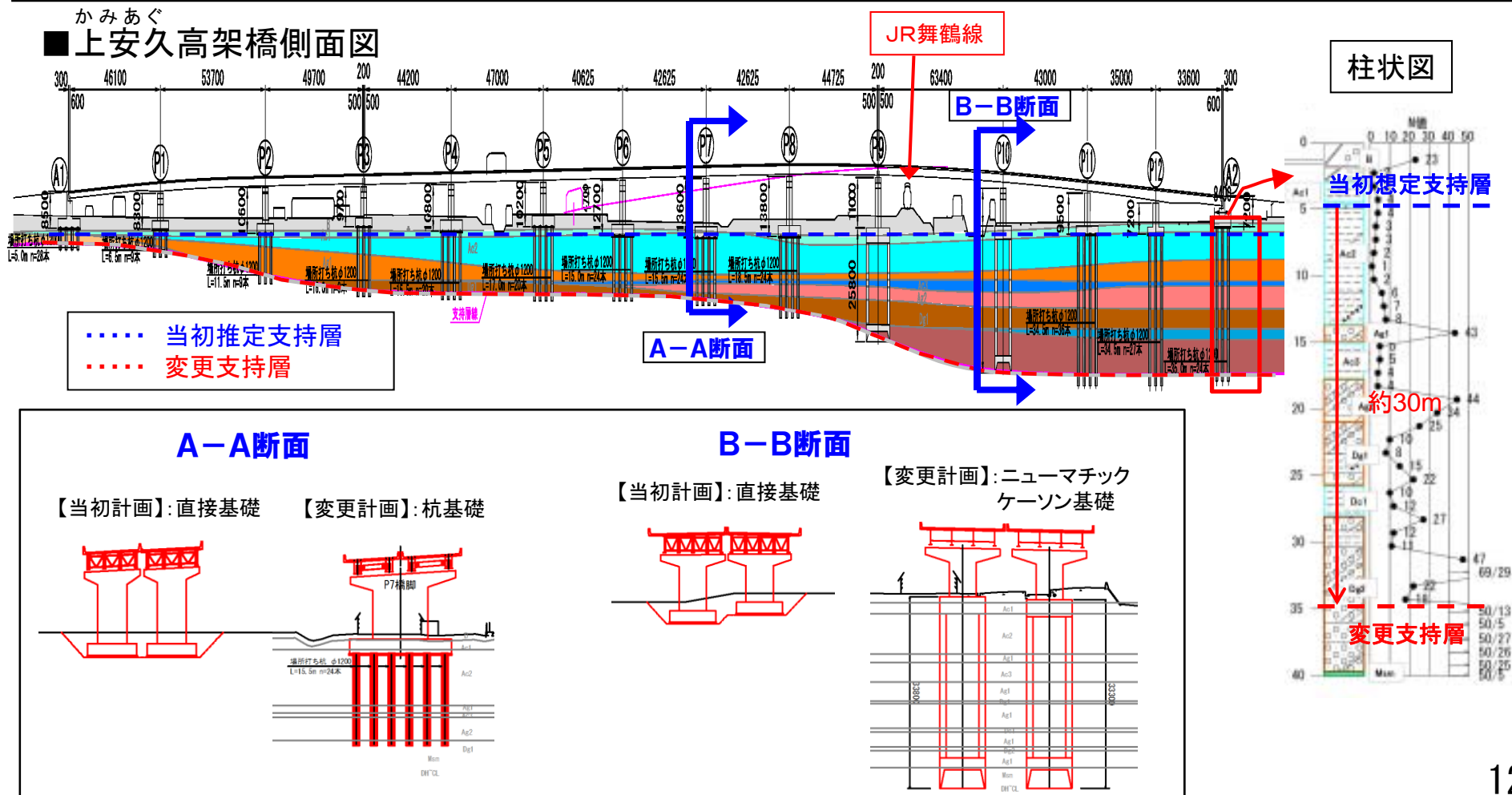
No.	主な変更理由		合計
①	地質条件の変更に係わるもの	橋梁の基礎構造の変更に伴う増額	49.1
②		トンネル支保工の変更 補助工法の追加に伴う増額	59.2
③		法面対策工の変更に伴う増額	14.1
④		軟弱地盤対策工の追加に伴う増額	33.6
⑤	橋梁の支承構造の見直しによる減		-1.0
		合計	155.0

5. 事業費の見直し

一般国道27号 西舞鶴道路

橋梁の基礎構造の変更に伴う増額 (+49.1億円)

- 当初は既存文献などを基に支持層を想定
- 地質調査の結果から軟弱層が確認され、想定よりも支持層が深いことから杭基礎が必要となった
またJRに近接する橋脚については、近接協議の結果、ニューマチックケーソン基礎を採用する必要が生じた



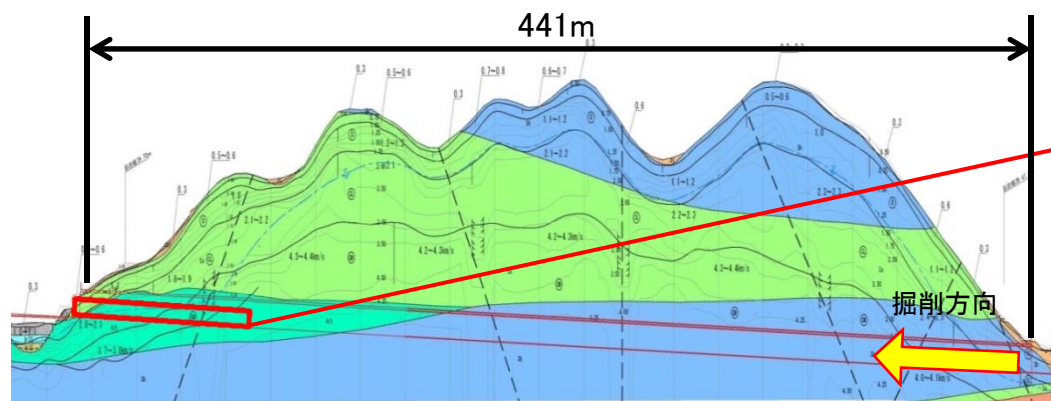
5. 事業費の見直し

一般国道27号 西舞鶴道路

トンネル支保工の変更 補助工法の追加に伴う増額 (+59.2億円)

- 当初は既存文献などを基に支保パターンを想定
- 地質調査の結果、支保パターンの変更及び補助工法の追加が必要になった

■ 万願寺トンネル地質縦断図

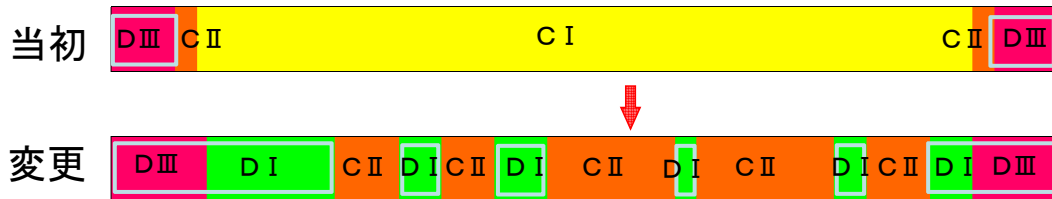


■ ボーリングコアの写真



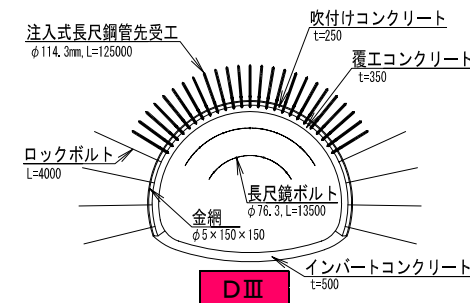
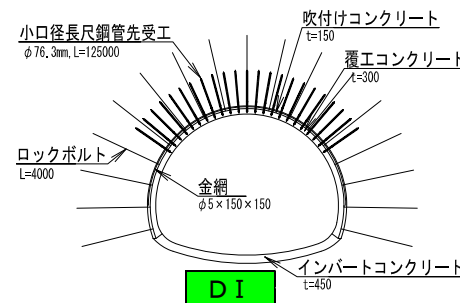
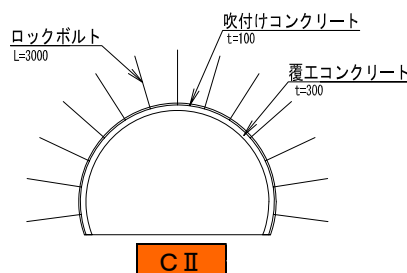
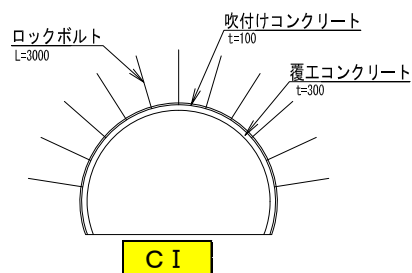
- ・ 砂岩・頁岩^{けつがん}主体であり、亀裂が多い
- ・ コアの割れ目面に細かな亀裂が多いため、補助工法が必要である可能性が高い。

■ 万願寺トンネル 支保パターン変更状況



凡例	
	CI
	CII
	DI
	DIII
	補助工法

■ 支保パターン

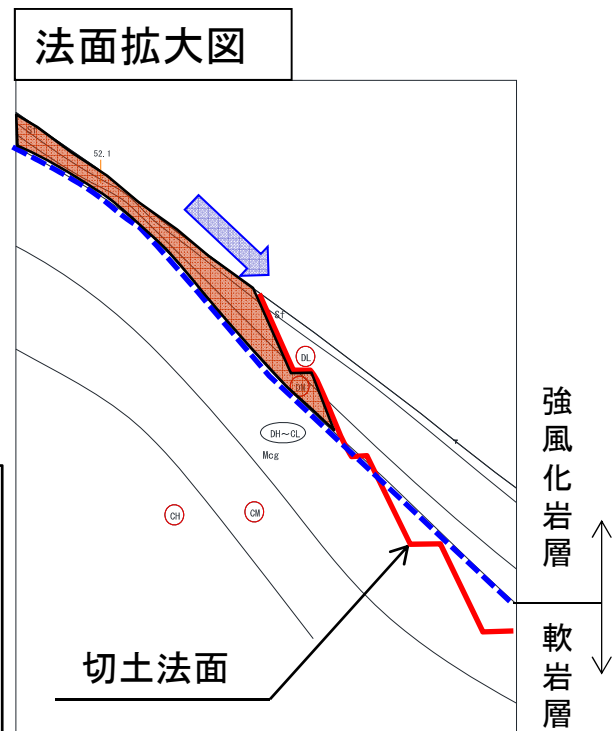
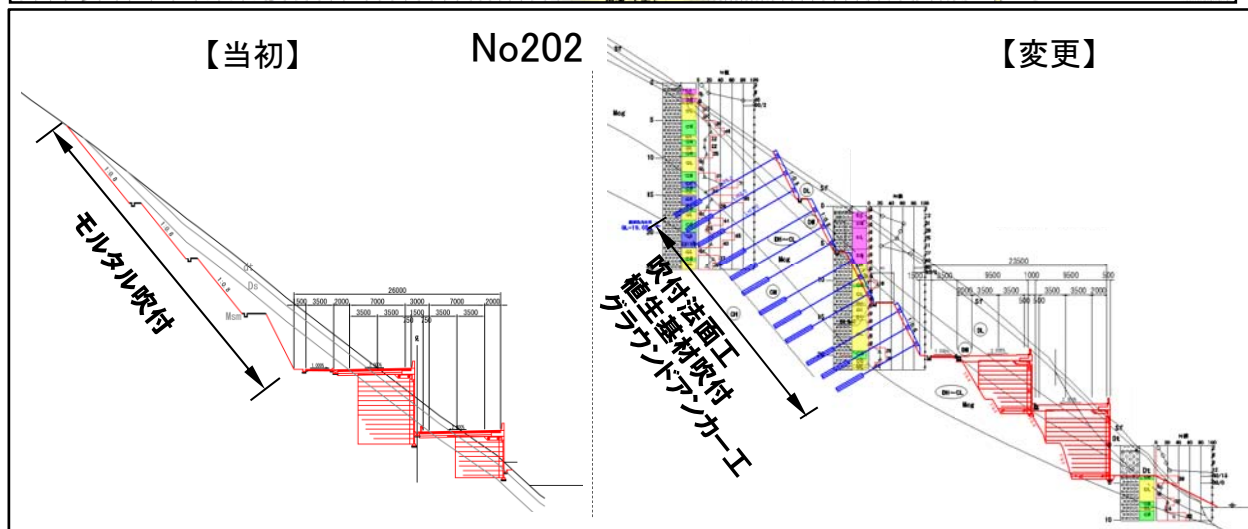
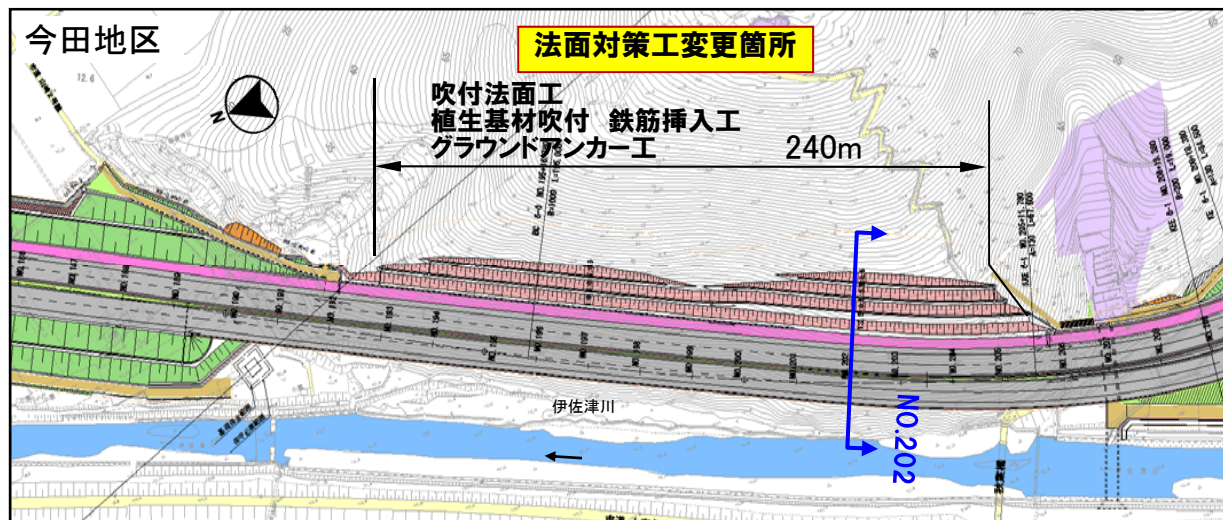


5. 事業費の見直し

一般国道27号 西舞鶴道路

法面对策工の変更に伴う増額 (+14.1億円)

- 当初は既存文献などを基に法面对策工を想定
- 地質調査の結果、法面が崩落する可能性があることから、法面对策工の変更が必要となった



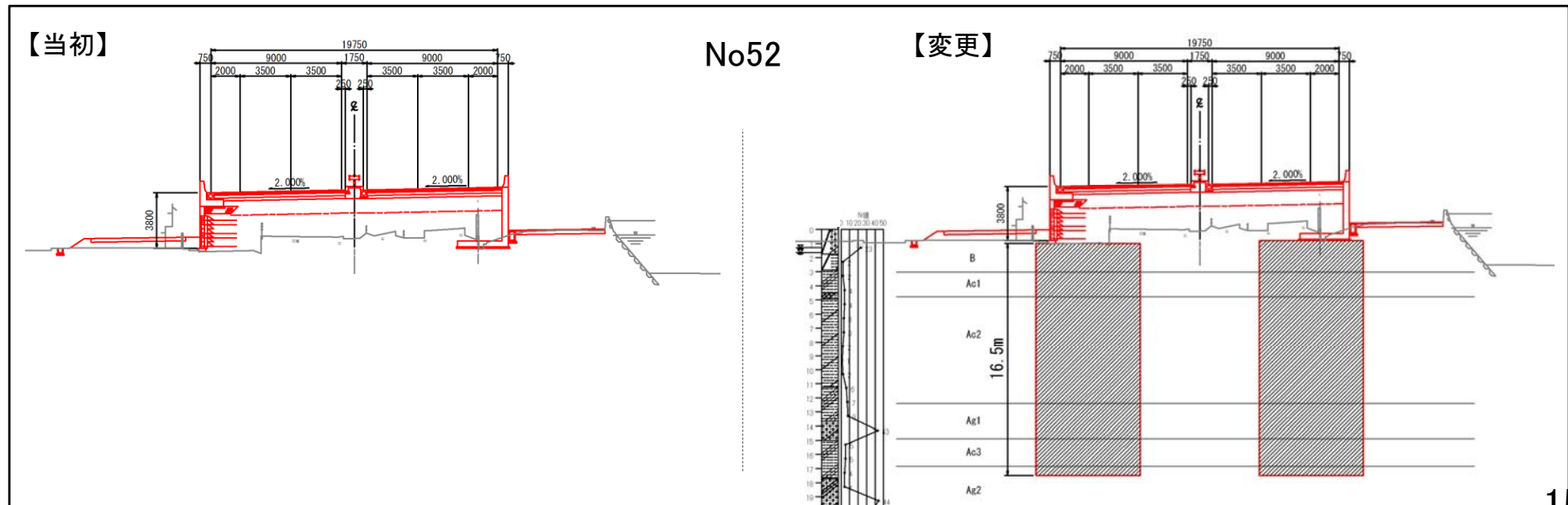
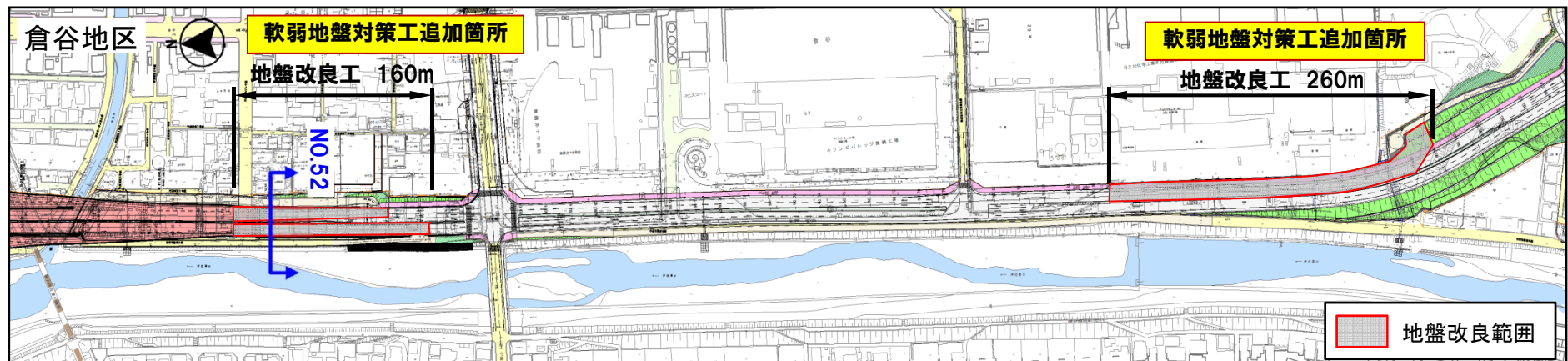
道路構築のため、切土法面の形状(赤線)に掘削すると、残された強風化岩の層(茶色部)が不安定化し、崩落する可能性がある

5. 事業費の見直し

一般国道27号 西舞鶴道路

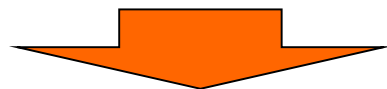
軟弱地盤対策工の追加に伴う増額 (+33.6億円)

- 当初は既存文献などを基に基礎地盤を想定
- 地質調査の結果、地盤が軟弱である箇所が判明し、地盤改良の追加が必要となった



6. コスト縮減や代替案立案等の可能性の視点

西舞鶴道路の計画は、交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化、緊急輸送道路としての機能向上を勘案し選定された合理的な計画であり、周辺の環境や景観の保全を図っています。



今後も、技術の進展に伴う新技術・新工法の採用など、コスト縮減に努めながら引き続き事業を推進していきます。

7. 関係自治体の意見

一般国道27号 西舞鶴道路

■京都府知事

平成30年9月5日 30道計第231号

近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針(原案)の作成に係る意見照会について(回答)

一般国道27号西舞鶴道路は、舞鶴市内の交通混雑の緩和や交通安全の確保、京都舞鶴港と舞鶴若狭自動車道とのアクセス改善による物流機能の向上が期待されており、対応方針(原案)のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成を図っていただくとともに、施工にあたっては十分に精査の上、より一層のコスト縮減に努められるよう要望する。

◆沿線市町村の期待

■舞鶴市長（期待する効果）

①交通混雑の緩和

- ・西地区市街地における交通環境向上による慢性的な交通渋滞の緩和
- ・急病や火災に対するスムーズな救急活動を支援

②高速道路へのアクセス向上による産業振興・雇用促進

日本海側拠点港『京都舞鶴港』や『倉谷工業団地』、『喜多工業団地』等の工業団地と舞鶴若狭自動車とのアクセスが向上、結果、京阪神を中心とした都市圏との物流ネットワークが向上されることにより、地元の産業振興、雇用促進を期待。京都舞鶴港は臨港道路上安久線との接続が必須で期待大。

③災害に強い道路ネットワークの確立

- ・台風等の豪雨による市内主要道路冠水による通行不能時の緊急輸送及び代替道路
- ・地震等大規模災害及び原子力災害発生時の緊急避難・救難道路

④交通安全の確保

- ・通過交通と生活道路の棲み分けにより、通学路などの安全確保
- ・歩道の設置による、子供や高齢者等の歩行者の安全確保

⑤利便性の高い京都舞鶴港

西舞鶴道路の完成により、京都や宮津方面等の周辺観光地や京阪神地域とのスムーズなアクセスが可能となり、クルーズ船による観光客や舞鶴からの乗船客にとってこれまで以上に利便性の高い港となることでクルーズ会社等へのアピールが出来、より多くのクルーズ客船の誘致が見込まれる。

⑥完成時期の公表

- ・市民が期待している西舞鶴道路の完成時期を公表する事で、事業主が考える将来の経営戦略等へ早期に反映。

（取り組み）

- ・西舞鶴道路へ接続する、市道（引土境谷線）の整備
- ・西舞鶴道路の効果を最大限に生かすための臨港道路事業の促進
- ・京都舞鶴港の更なる利用促進（継続的なポートセールス、国際フェリー航路開設、クルーズ 船誘致への取組）
- ・西舞鶴道路の必要性を周知する広報紙等による積極的な住民広報

8. 対応方針(原案)

1. 事業の必要性等に関する視点

- ・ 事業目的である、交通混雑の緩和、交通安全の確保、物流の効率化、緊急輸送道路としての機能向上が必要な状況は変化していない。
- ・ 並行する国道27号は、朝夕の通勤帰宅時には混雑が発生。整備により交通混雑の緩和が期待される。
- ・ 並行する国道27号の死傷事故は、当該区間以外の京都府内の国道27号の約1.7倍であり、整備により事故の減少が期待される。
- ・ 平行する国道27号は洪水時想定浸水域に位置し、過去に道路冠水により通行不能が発生している。整備により災害時にも幹線道路としての機能を発揮できる。
- ・ 費用便益費（B/C）は、事業全体で1.2、残事業費で1.5。

2. 事業進捗の見込みの視点

- ・ 西舞鶴道路は平成19年度に事業化し、現在工事を推進。
- ・ 西舞鶴道路は平成24年度より用地取得に着手し、平成30年3月時点で約66%取得済み。
- ・ 西舞鶴道路は引き続き事業を推進し、早期の供用を目指します。

西舞鶴道路は、事業の必要性等に関する視点、事業の進捗の見込みの視点から継続が妥当と判断できる。

引き続き事業を推進し、早期の開通を目指すことが適切である。

事業継続



No. 5
近畿地方整備局
事業評価監視委員会
平成30年度第2回

一般国道27号
に し ま い づ る
西 舞 鶴 道 路
【再評価】

(計算結果等参考資料)

平成30年9月
近畿地方整備局

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道27号 西舞鶴道路
事業主体	近畿地方整備局

事業採択の前提条件を確認するための指標

		指 標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	便益が費用を上回っている	全事業：費用便益比(B/C) = 1.2 (経済的純現在価値(B-C) = 89億円、経済的内部収益率(EIRR) = 5.2%) 残事業：費用便益比(B/C) = 1.5 (経済的純現在価値(B-C) = 162億円、経済的内部収益率(EIRR) = 6.9%)

事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは を に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	現道等の年間渋滞損失時間(人・時間)及び削減率	区間a(費用便益分析対象区間)について 渋滞損失時間(現況): 11573万人・時間/年 渋滞損失削減時間: 101万人・時間/年 (17603万人・時間/年 - 17502万人・時間/年) 区間b(当該区間/並行区間)について: 一般国道27号 池辺京田線 舞鶴綾部福知山線 舞鶴市内道路 並行区間等(当該区間)の渋滞損失時間: 93万人・時間/年 並行区間等(当該区間)の渋滞損失削減率: 8割削減
		現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
		現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	京都交通バス
		新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	物流効率化の支援	重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	舞鶴若狭自動車道 舞鶴西IC - 京都舞鶴港(国際ふ頭) (所要時間: 15分 11分)
	農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	舞鶴市、主な出荷先: 京都市中央卸売市場(特産品: 万願寺甘とう)	
	現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する		

1. 活力	都市の再生	都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		中心市街地内で行う事業である	
		幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
		DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する	舞鶴市DID区域内 (都市計画道路網密度: 2.6km / km ² 2.7km / km ²)
		対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる	
	国土・地域ネットワークの構築	高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけあり	
		地域高規格道路の位置づけあり	
		当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		現道等における交通不能区間を解消する	
		現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	
	個性ある地域の形成	鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	
		主要な観光地へのアクセス向上が期待される	
		特別立法に基づく事業である	
		新規整備の公共公益施設へ直結する道路である	
		歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である	
	2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる
交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される			
無電柱化による美しい町並みの形成		対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり	
		市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)等の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保		三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	

3. 安全	安全な生活環境の確保	現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は児童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	
	災害への備え	近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する	
		対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり	京都府緊急輸送道路ネットワーク計画(国道27号：第一次緊急輸送道路)
		緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	
		並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）	
		現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される	
		現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する	
		避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する	
		幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する	
		密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	
4. 環境	地球環境の保全	対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	CO2排出削減量:3589.4t-CO2/年
	生活環境の改善・保全	現道等における自動車からのNO2排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道27号 池辺京田線 舞鶴綾部福知山線 舞鶴市内道路 排出削減量:22.53t/年、排出削減率:7割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてNOx排出増加量:16.98t/年
		現道等における自動車からのSPM排出削減率	(推計結果) 評価対象区間(現道/平行区間等):一般国道27号 池辺京田線 舞鶴綾部福知山線 舞鶴市内道路 排出削減量:1.31t/年、排出削減率:7割削減 (バイパス事業の場合)バイパス等についてS.P.M排出増加量:0.96t/年
		現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある	
		その他、環境や景観上の効果が期待される	
5. その他	他のプロジェクトとの関係	道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	
		関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり	
		他機関との連携プログラムに位置づけられている	
	その他	その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が期待される	

(再評価)

様式 - 2

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・B P・ その他の別
一般国道27号	西舞鶴道路	L = 4.9km	二次改築	B P

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,900	4車線	近畿地方整備局

費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成30年度		
単純合計	375億円	82億円	457億円
うち残事業分	307億円	82億円	389億円
基準年における 現在価値 (C)	340億円	29億円	369億円
うち残事業分	268億円	29億円	297億円

便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成30年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	27億円	1.3億円	0.15億円	28億円
基準年における 現在価値 (B)	434億円	22億円	2.5億円	459億円
うち残事業分	434億円	22億円	2.5億円	459億円

注)「供用年」は、便益算定上の仮定の供用年である。

結 果

費用便益比（事業全体）	1.2
経済的純現在価値（事業全体）	89億円
経済的内部収益率（事業全体）	5.2%
費用便益比（残事業）	1.5
経済的純現在価値（残事業）	162億円
経済的内部収益率（残事業）	6.9%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

感 度 分 析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	17,900台/日	± 1 0 %	1.0 ~ 1.5
事業費	307億円	± 1 0 %	1.16 ~ 1.3
事業期間	5年	± 2 0 %	1.21 ~ 1.3

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B / C）
交通量	17,900台/日	± 1 0 %	1.2 ~ 1.9
事業費	307億円	± 1 0 %	1.4 ~ 1.7
事業期間	5年	± 2 0 %	1.5 ~ 1.6

交通状況の変化

様式 - 3

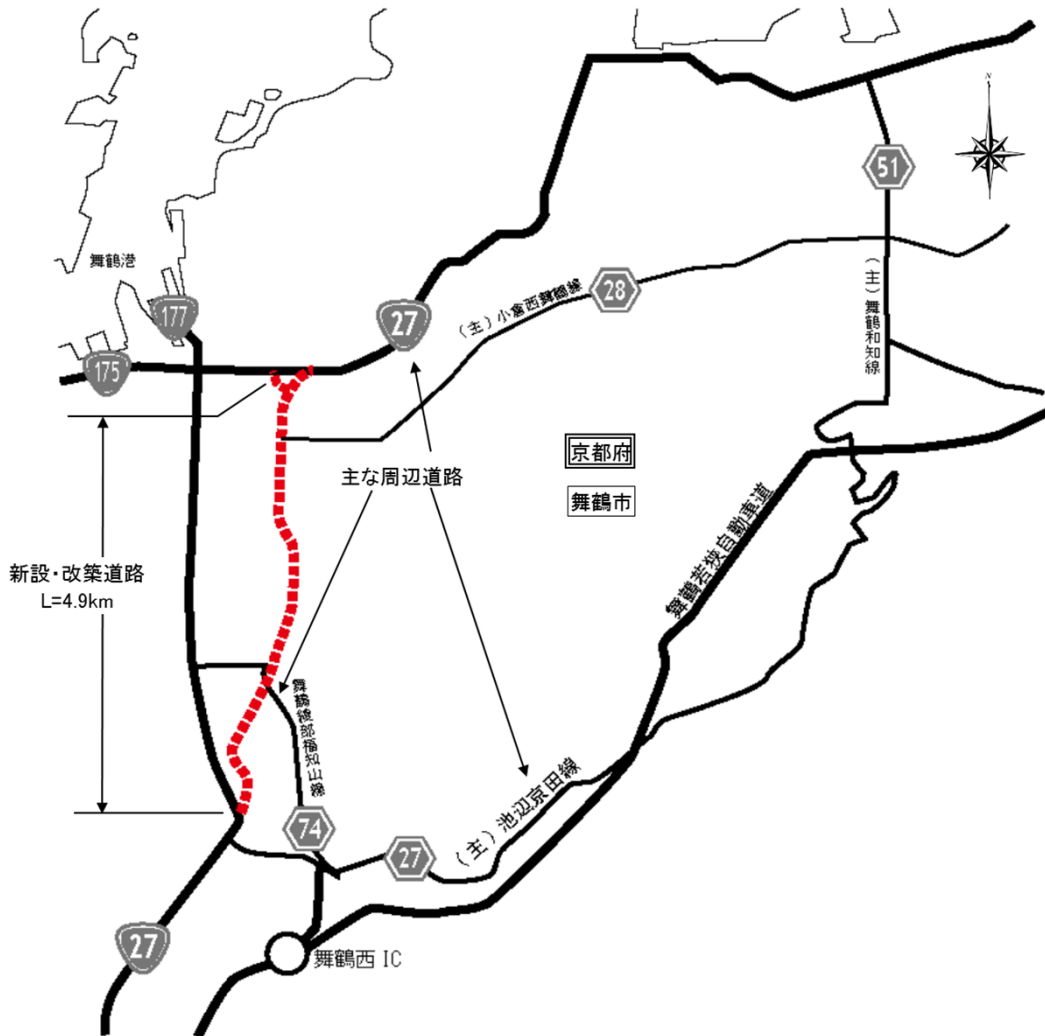
事業名：西舞鶴道路（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (4.9km)	交通量 ¹	[台/日]	0	17,900	
	走行時間 ²	[分]	0	7	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	0.00	21.30	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道27号 (3.6km)	交通量	[台/日]	15,900	7,600
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	28.52	9.45
	池辺京田線 (8.1km)	交通量	[台/日]	900	800
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	2.35	2.20
	舞鶴綾部福 知山線 (2.3km)	交通量	[台/日]	3,000	1,100
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	4.32	0.92
	舞鶴市内道 路 (3.1km)	交通量	[台/日]	12,900	5,600
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	19.17	5.78
	その他道路合計 (3,766.8km)	交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
走行時間費用			10,762.52	10,750.55	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,788.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,816.88	10,790.21	26.67

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、 に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式 - 3

事業名：西舞鶴道路（残事業）

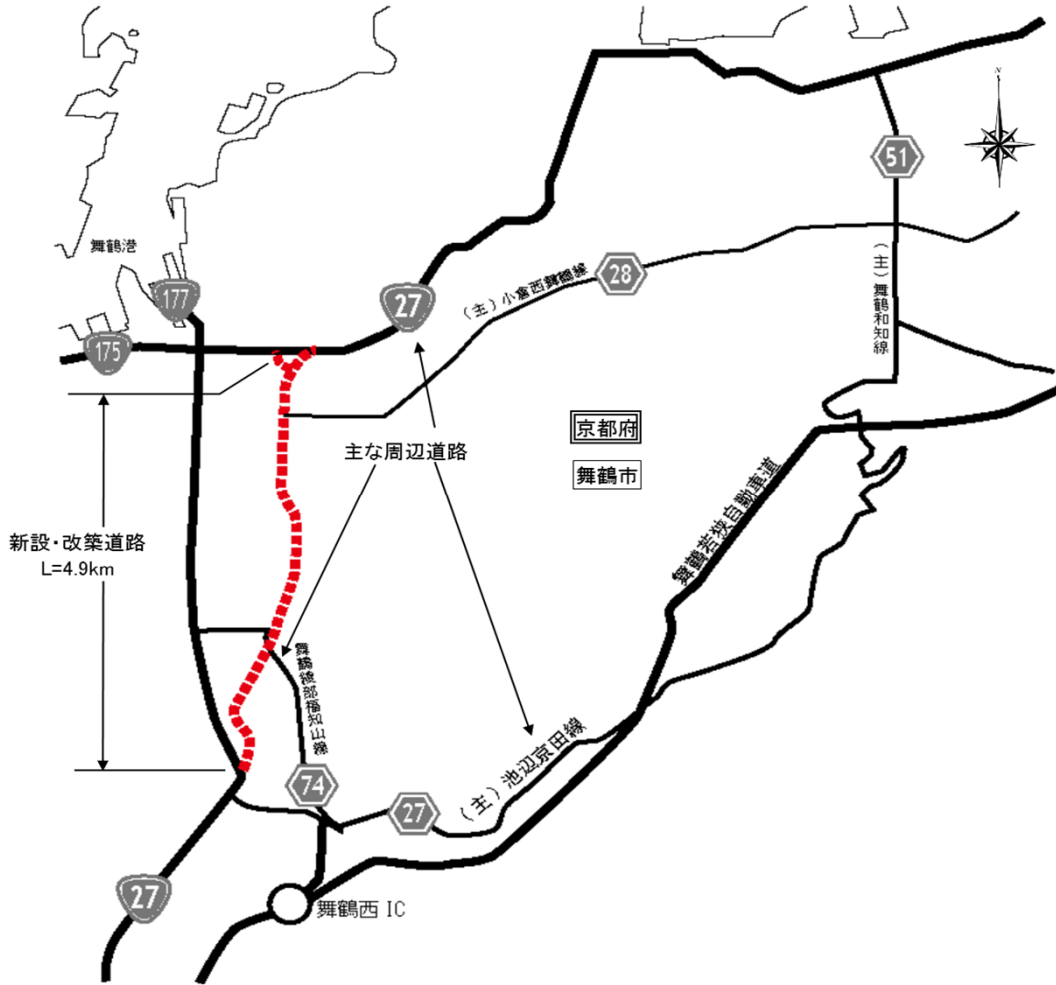
（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
新設・改築道路 (4.9km)	交通量 ¹	[台/日]	0	17,900	
	走行時間 ²	[分]	0	7	
	走行時間費用 ³	[億円/年]	0.00	21.30	
主な周 辺道路 ⁴	一般国道27号 (3.6km)	交通量	[台/日]	15,900	7,600
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	28.52	9.45
	池辺京田線 (8.1km)	交通量	[台/日]	900	800
		走行時間	[分]	13	13
		走行時間費用	[億円/年]	2.35	2.20
	舞鶴綾部福 知山線 (2.3km)	交通量	[台/日]	3,000	1,100
		走行時間	[分]	8	5
		走行時間費用	[億円/年]	4.32	0.92
	舞鶴市内道 路 (3.1km)	交通量	[台/日]	12,900	5,600
		走行時間	[分]	10	7
		走行時間費用	[億円/年]	19.17	5.78
		交通量	[台/日]	0	0
		走行時間	[分]	0	0
		走行時間費用	[億円/年]	0.00	0.00
その他道路合計 (3,766.8km)	走行時間費用	[億円/年]	10,762.52	10,750.55	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：3,788.8km	走行時間短縮便益	[億円/年]	10,816.88	10,790.21	26.67

- 1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- 2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- 3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- 4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- 5： 主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面()、 に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：西舞鶴道路

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成30年2月 国土交通省 道路局 都市局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成30年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H22全国道路・街路 交通情勢調査)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
		その他()	
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)			
その他(BPR関数と転換率式の併用による配分)		<input checked="" type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	最終配分の速度	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載 分割回毎の極端な速度差が生じないBPR関数の適用に併せて、最終速度を採用。		
	その他()	<input type="checkbox"/>	

交通流推計

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
	採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %		
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

費用の現在価値算定表(事業全体)

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名: 一般国道27号 西舞鶴道路

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.36	4.9	1.77

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-17年目	H 19	1.5395	105.0	1.76	2.66		
-16年目	H 20	1.4802	104.4	0.50	0.72		
-15年目	H 21	1.4233	103.0	0.30	0.42		
-14年目	H 22	1.3686	101.3	0.16	0.23		
-13年目	H 23	1.3159	99.8	0.48	0.65		
-12年目	H 24	1.2653	99.0	7.73	10.16		
-11年目	H 25	1.2167	99.0	0.58	0.73		
-10年目	H 26	1.1699	101.5	1.58	1.88		
-9年目	H 27	1.1249	103.0	5.53	6.21		
-8年目	H 28	1.0816	102.8	12.83	13.89		
-7年目	H 29	1.0400	102.8	22.43	23.35		
-6年目	H 30	1.0000	102.8	13.65	13.67		
-5年目	H 31	0.9615	102.8	19.31	18.59		
-4年目	H 32	0.9246	102.8	77.88	72.08		
-3年目	H 33	0.8890	102.8	97.86	87.09		
-2年目	H 34	0.8548	102.8	74.45	63.70		
-1年目	H 35	0.8219	102.8	37.96	31.23		
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8			1.64	1.30
1年目	H 37	0.7599	102.8			1.64	1.25
2年目	H 38	0.7307	102.8			1.64	1.20
3年目	H 39	0.7026	102.8			1.64	1.15
4年目	H 40	0.6756	102.8			1.64	1.11
5年目	H 41	0.6496	102.8			1.64	1.07
6年目	H 42	0.6246	102.8			1.64	1.02
7年目	H 43	0.6006	102.8			1.64	0.99
8年目	H 44	0.5775	102.8			1.64	0.95
9年目	H 45	0.5553	102.8			1.64	0.91
10年目	H 46	0.5339	102.8			1.64	0.88
11年目	H 47	0.5134	102.8			1.64	0.84
12年目	H 48	0.4936	102.8			1.64	0.81
13年目	H 49	0.4746	102.8			1.64	0.78
14年目	H 50	0.4564	102.8			1.64	0.75
15年目	H 51	0.4388	102.8			1.64	0.72
16年目	H 52	0.4220	102.8			1.64	0.69
17年目	H 53	0.4057	102.8			1.64	0.67
18年目	H 54	0.3901	102.8			1.64	0.64
19年目	H 55	0.3751	102.8			1.64	0.62
20年目	H 56	0.3607	102.8			1.64	0.59
21年目	H 57	0.3468	102.8			1.64	0.57
22年目	H 58	0.3335	102.8			1.64	0.55
23年目	H 59	0.3207	102.8			1.64	0.53
24年目	H 60	0.3083	102.8			1.64	0.51
25年目	H 61	0.2965	102.8			1.64	0.49
26年目	H 62	0.2851	102.8			1.64	0.47
27年目	H 63	0.2741	102.8			1.64	0.45
28年目	H 64	0.2636	102.8			1.64	0.43
29年目	H 65	0.2534	102.8			1.64	0.42
30年目	H 66	0.2437	102.8			1.64	0.40
31年目	H 67	0.2343	102.8			1.64	0.38
32年目	H 68	0.2253	102.8			1.64	0.37
33年目	H 69	0.2166	102.8			1.64	0.36
34年目	H 70	0.2083	102.8			1.64	0.34
35年目	H 71	0.2003	102.8			1.64	0.33
36年目	H 72	0.1926	102.8			1.64	0.32
37年目	H 73	0.1852	102.8			1.64	0.30
38年目	H 74	0.1780	102.8			1.64	0.29
39年目	H 75	0.1712	102.8			1.64	0.28
40年目	H 76	0.1646	102.8			1.64	0.27
41年目	H 77	0.1583	102.8			1.64	0.26
42年目	H 78	0.1522	102.8			1.64	0.25
43年目	H 79	0.1463	102.8			1.64	0.24
44年目	H 80	0.1407	102.8			1.64	0.23
45年目	H 81	0.1353	102.8			1.64	0.22
46年目	H 82	0.1301	102.8			1.64	0.21
47年目	H 83	0.1251	102.8			1.64	0.21
48年目	H 84	0.1203	102.8			1.64	0.20
49年目	H 85	0.1157	102.8	-59.56	-6.90	1.64	0.19
合計				315.42	340.36	81.94	29.01
単純事業費計				374.98		81.94	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表(残事業)

箇所名: 一般国道27号 西舞鶴道路

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

				単価(億円)	延長(km)	単価(億円)	
				0.36	4.9	1.77	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-5年目	H 31	0.9615	102.8	19.31	18.59		
-4年目	H 32	0.9246	102.8	77.88	72.08		
-3年目	H 33	0.8890	102.8	97.86	87.09		
-2年目	H 34	0.8548	102.8	74.45	63.70		
-1年目	H 35	0.8219	102.8	37.96	31.23		
供用開始年次	H 36	0.7903	102.8			1.64	1.30
1年目	H 37	0.7599	102.8			1.64	1.25
2年目	H 38	0.7307	102.8			1.64	1.20
3年目	H 39	0.7026	102.8			1.64	1.15
4年目	H 40	0.6756	102.8			1.64	1.11
5年目	H 41	0.6496	102.8			1.64	1.07
6年目	H 42	0.6246	102.8			1.64	1.02
7年目	H 43	0.6006	102.8			1.64	0.99
8年目	H 44	0.5775	102.8			1.64	0.95
9年目	H 45	0.5553	102.8			1.64	0.91
10年目	H 46	0.5339	102.8			1.64	0.88
11年目	H 47	0.5134	102.8			1.64	0.84
12年目	H 48	0.4936	102.8			1.64	0.81
13年目	H 49	0.4746	102.8			1.64	0.78
14年目	H 50	0.4564	102.8			1.64	0.75
15年目	H 51	0.4388	102.8			1.64	0.72
16年目	H 52	0.4220	102.8			1.64	0.69
17年目	H 53	0.4057	102.8			1.64	0.67
18年目	H 54	0.3901	102.8			1.64	0.64
19年目	H 55	0.3751	102.8			1.64	0.62
20年目	H 56	0.3607	102.8			1.64	0.59
21年目	H 57	0.3468	102.8			1.64	0.57
22年目	H 58	0.3335	102.8			1.64	0.55
23年目	H 59	0.3207	102.8			1.64	0.53
24年目	H 60	0.3083	102.8			1.64	0.51
25年目	H 61	0.2965	102.8			1.64	0.49
26年目	H 62	0.2851	102.8			1.64	0.47
27年目	H 63	0.2741	102.8			1.64	0.45
28年目	H 64	0.2636	102.8			1.64	0.43
29年目	H 65	0.2534	102.8			1.64	0.42
30年目	H 66	0.2437	102.8			1.64	0.40
31年目	H 67	0.2343	102.8			1.64	0.38
32年目	H 68	0.2253	102.8			1.64	0.37
33年目	H 69	0.2166	102.8			1.64	0.36
34年目	H 70	0.2083	102.8			1.64	0.34
35年目	H 71	0.2003	102.8			1.64	0.33
36年目	H 72	0.1926	102.8			1.64	0.32
37年目	H 73	0.1852	102.8			1.64	0.30
38年目	H 74	0.1780	102.8			1.64	0.29
39年目	H 75	0.1712	102.8			1.64	0.28
40年目	H 76	0.1646	102.8			1.64	0.27
41年目	H 77	0.1583	102.8			1.64	0.26
42年目	H 78	0.1522	102.8			1.64	0.25
43年目	H 79	0.1463	102.8			1.64	0.24
44年目	H 80	0.1407	102.8			1.64	0.23
45年目	H 81	0.1353	102.8			1.64	0.22
46年目	H 82	0.1301	102.8			1.64	0.21
47年目	H 83	0.1251	102.8			1.64	0.21
48年目	H 84	0.1203	102.8			1.64	0.20
49年目	H 85	0.1157	102.8	-39.65	-4.59	1.64	0.19
合計				267.81	268.10	81.94	29.01
単純事業費計				307.46		81.94	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表(事業全体)

箇所名: 一般国道27号 西舞鶴道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)				事故減少便益 (億円)		合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.7903	102.8	15.19	5.79	6.01	26.98	21.32	0.71	0.06	0.57	1.34	1.06	0.15	0.12	28.47	22.50
1年目	H 37	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.7599	102.8	15.17	5.71	6.05	26.93	20.46	0.71	0.06	0.57	1.34	1.02	0.15	0.12	28.42	21.60
2年目	H 38	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7307	102.8	15.16	5.63	6.09	26.88	19.64	0.71	0.06	0.58	1.34	0.98	0.15	0.11	28.37	20.73
3年目	H 39	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7026	102.8	15.15	5.55	6.13	26.82	18.85	0.70	0.06	0.58	1.34	0.94	0.15	0.10	28.32	19.90
4年目	H 40	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.6756	102.8	15.13	5.47	6.17	26.77	18.09	0.70	0.06	0.58	1.35	0.91	0.15	0.10	28.27	19.10
5年目	H 41	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6496	102.8	15.12	5.39	6.21	26.72	17.36	0.70	0.06	0.59	1.35	0.88	0.15	0.10	28.22	18.33
6年目	H 42	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.6246	102.8	15.11	5.31	6.25	26.67	16.66	0.70	0.06	0.59	1.35	0.84	0.15	0.09	28.17	17.59
7年目	H 43	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6006	102.8	14.99	5.26	6.23	26.48	15.91	0.70	0.06	0.59	1.34	0.81	0.15	0.09	27.98	16.80
8年目	H 44	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.5775	102.8	14.86	5.21	6.22	26.30	15.19	0.69	0.05	0.59	1.34	0.77	0.15	0.09	27.79	16.05
9年目	H 45	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.5553	102.8	14.74	5.16	6.21	26.12	14.50	0.69	0.05	0.59	1.33	0.74	0.15	0.08	27.59	15.32
10年目	H 46	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5339	102.8	14.62	5.12	6.20	25.93	13.85	0.68	0.05	0.59	1.32	0.71	0.15	0.08	27.40	14.63
11年目	H 47	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5134	102.8	14.50	5.07	6.18	25.75	13.22	0.67	0.05	0.59	1.31	0.67	0.15	0.08	27.21	13.97
12年目	H 48	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.4936	102.8	14.38	5.02	6.17	25.57	12.62	0.67	0.05	0.58	1.31	0.64	0.15	0.07	27.02	13.34
13年目	H 49	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.4746	102.8	14.26	4.97	6.16	25.39	12.05	0.66	0.05	0.58	1.30	0.62	0.14	0.07	26.83	12.73
14年目	H 50	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4564	102.8	14.14	4.92	6.15	25.20	11.50	0.66	0.05	0.58	1.29	0.59	0.14	0.07	26.64	12.16
15年目	H 51	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4388	102.8	14.01	4.87	6.14	25.02	10.98	0.65	0.05	0.58	1.28	0.56	0.14	0.06	26.45	11.60
16年目	H 52	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4220	102.8	13.89	4.82	6.12	24.84	10.48	0.65	0.05	0.58	1.28	0.54	0.14	0.06	26.25	11.08
17年目	H 53	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4057	102.8	13.77	4.77	6.11	24.65	10.00	0.64	0.05	0.58	1.27	0.51	0.14	0.06	26.06	10.57
18年目	H 54	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.3901	102.8	13.65	4.72	6.10	24.47	9.55	0.63	0.05	0.58	1.26	0.49	0.14	0.05	25.87	10.09
19年目	H 55	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.3751	102.8	13.53	4.67	6.09	24.29	9.11	0.63	0.05	0.58	1.25	0.47	0.14	0.05	25.68	9.63
20年目	H 56	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3607	102.8	13.41	4.62	6.07	24.11	8.69	0.62	0.05	0.58	1.25	0.45	0.14	0.05	25.49	9.19
21年目	H 57	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3468	102.8	13.29	4.58	6.06	23.92	8.30	0.62	0.05	0.57	1.24	0.43	0.14	0.05	25.30	8.77
22年目	H 58	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3335	102.8	13.17	4.53	6.05	23.74	7.92	0.61	0.05	0.57	1.23	0.41	0.13	0.04	25.11	8.37
23年目	H 59	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3207	102.8	13.04	4.48	6.04	23.56	7.55	0.61	0.05	0.57	1.23	0.39	0.13	0.04	24.91	7.99
24年目	H 60	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3083	102.8	12.92	4.43	6.02	23.37	7.21	0.60	0.05	0.57	1.22	0.38	0.13	0.04	24.72	7.62
25年目	H 61	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.2965	102.8	12.80	4.38	6.01	23.19	6.88	0.60	0.05	0.57	1.21	0.36	0.13	0.04	24.53	7.27
26年目	H 62	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.2851	102.8	12.68	4.33	6.00	23.01	6.56	0.59	0.05	0.57	1.20	0.34	0.13	0.04	24.34	6.94
27年目	H 63	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2741	102.8	12.56	4.28	5.99	22.83	6.26	0.58	0.04	0.57	1.20	0.33	0.13	0.04	24.15	6.62
28年目	H 64	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2636	102.8	12.44	4.23	5.97	22.64	5.97	0.58	0.04	0.57	1.19	0.31	0.13	0.03	23.96	6.32
29年目	H 65	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2534	102.8	12.32	4.18	5.96	22.46	5.69	0.57	0.04	0.56	1.18	0.30	0.13	0.03	23.77	6.02
30年目	H 66	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2437	102.8	12.19	4.13	5.95	22.28	5.43	0.57	0.04	0.56	1.17	0.29	0.13	0.03	23.58	5.75
31年目	H 67	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2343	102.8	12.07	4.08	5.94	22.09	5.18	0.56	0.04	0.56	1.17	0.27	0.12	0.03	23.38	5.48
32年目	H 68	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2253	102.8	11.95	4.04	5.92	21.91	4.94	0.56	0.04	0.56	1.16	0.26	0.12	0.03	23.19	5.23
33年目	H 69	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2166	102.8	11.83	3.99	5.91	21.73	4.71	0.55	0.04	0.56	1.15	0.25	0.12	0.03	23.00	4.98
34年目	H 70	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2083	102.8	11.71	3.94	5.90	21.54	4.49	0.54	0.04	0.56	1.14	0.24	0.12	0.03	22.81	4.75
35年目	H 71	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2003	102.8	11.59	3.89	5.89	21.36	4.28	0.54	0.04	0.56	1.14	0.23	0.12	0.02	22.62	4.53
36年目	H 72	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.1926	102.8	11.47	3.84	5.87	21.18	4.08	0.53	0.04	0.56	1.13	0.22	0.12	0.02	22.43	4.32
37年目	H 73	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.1852	102.8	11.34	3.79	5.86	21.00	3.89	0.53	0.04	0.56	1.12	0.21	0.12	0.02	22.24	4.12
38年目	H 74	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.1780	102.8	11.22	3.74	5.85	20.81	3.70	0.52	0.04	0.55	1.12	0.20	0.12	0.02	22.04	3.92
39年目	H 75	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1712	102.8	11.10	3.69	5.84	20.63	3.53	0.52	0.04	0.55	1.11	0.19	0.12	0.02	21.85	3.74
40年目	H 76	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1646	102.8	10.98	3.64	5.82	20.45	3.37	0.51	0.04	0.55	1.10	0.18	0.11	0.02	21.66	3.57
41年目	H 77	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1583	102.8	10.86	3.59	5.81	20.26	3.21	0.51	0.04	0.55	1.09	0.17	0.11	0.02	21.47	3.40
42年目	H 78	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1522	102.8	10.74	3.54	5.80	20.08	3.06	0.50	0.04	0.55	1.09	0.17	0.11	0.02	21.28	3.24
43年目	H 79	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1463	102.8	10.62	3.50	5.79	19.90	2.91	0.49	0.04	0.55	1.08	0.16	0.11	0.02	21.09	3.09
44年目	H 80	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1407	102.8	10.50	3.45	5.77	19.72	2.77	0.49	0.04	0.55	1.07	0.15	0.11	0.02	20.90	2.94
45年目	H 81	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1353	102.8	10.37	3.40	5.76	19.53	2.64	0.48	0.04	0.55	1.06	0.14	0.11	0.01	20.71	2.80
46年目	H 82	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1301	102.8	10.25	3.35	5.75	19.35	2.52	0.48	0.04	0.54	1.06	0.14	0.11	0.01	20.51	2.67
47年目	H 83	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1251	102.8	10.13	3.30	5.74	19.17	2.40	0.47	0.03	0.54	1.05	0.13	0.11	0.01	20.32	2.54
48年目	H 84	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1203	102.8	10.01	3.25	5.72	18.98	2.28	0.47	0.03	0.54	1.04	0.13	0.11	0.01	20.13	2.42
49年目	H 85	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1157	102.8	9.89	3.20	5.71	18.80	2.18	0.46	0.03	0.54	1.03	0.12	0.10	0.01	19.94	2.31
合計								640.82	220.82	299.75	1,161.39	433.90	29.81	2.31	28.39	60.51	22.28	6.55	2.46	1,228.44	458.64

便益の現在価値算定表(残事業)

箇所名： 一般国道27号 西舞鶴道路

年次	年度 (基準年)	総走行台キロの年次別伸び率 (近畿内陸ブロック)				割引率 (A)	GDP デフレーター	走行時間便益 (億円)					走行経費便益 (億円)					事故減少便益 (億円)		合計 (億円)	
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 ②×(A)	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①～③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 36	0.99915	0.98628	1.00658	0.99808	0.7903	102.8	15.19	5.79	6.01	26.98	21.32	0.71	0.06	0.57	1.34	1.06	0.15	0.12	28.47	22.50
1年目	H 37	0.99914	0.98609	1.00653	0.99807	0.7599	102.8	15.17	5.71	6.05	26.93	20.46	0.71	0.06	0.57	1.34	1.02	0.15	0.12	28.42	21.60
2年目	H 38	0.99914	0.98590	1.00649	0.99807	0.7307	102.8	15.16	5.63	6.09	26.88	19.64	0.71	0.06	0.58	1.34	0.98	0.15	0.11	28.37	20.73
3年目	H 39	0.99914	0.98570	1.00645	0.99806	0.7026	102.8	15.15	5.55	6.13	26.82	18.85	0.70	0.06	0.58	1.34	0.94	0.15	0.11	28.32	19.90
4年目	H 40	0.99914	0.98549	1.00641	0.99806	0.6756	102.8	15.13	5.47	6.17	26.77	18.09	0.70	0.06	0.58	1.35	0.91	0.15	0.10	28.27	19.10
5年目	H 41	0.99914	0.98528	1.00637	0.99806	0.6496	102.8	15.12	5.39	6.21	26.72	17.36	0.70	0.06	0.59	1.35	0.88	0.15	0.10	28.22	18.33
6年目	H 42	0.99197	0.99076	0.99801	0.99265	0.6246	102.8	15.11	5.31	6.25	26.67	16.66	0.70	0.06	0.59	1.35	0.84	0.15	0.09	28.17	17.59
7年目	H 43	0.99190	0.99067	0.99800	0.99259	0.6006	102.8	14.99	5.26	6.23	26.48	15.91	0.70	0.06	0.59	1.34	0.81	0.15	0.09	27.98	16.80
8年目	H 44	0.99183	0.99059	0.99800	0.99254	0.5775	102.8	14.86	5.21	6.22	26.30	15.19	0.69	0.05	0.59	1.34	0.77	0.15	0.09	27.79	16.05
9年目	H 45	0.99177	0.99050	0.99800	0.99248	0.5553	102.8	14.74	5.16	6.21	26.12	14.50	0.69	0.05	0.59	1.33	0.74	0.15	0.08	27.59	15.32
10年目	H 46	0.99170	0.99041	0.99799	0.99242	0.5339	102.8	14.62	5.12	6.20	25.93	13.85	0.68	0.05	0.59	1.32	0.71	0.15	0.08	27.40	14.63
11年目	H 47	0.99163	0.99031	0.99799	0.99237	0.5134	102.8	14.50	5.07	6.18	25.75	13.22	0.67	0.05	0.59	1.31	0.67	0.15	0.08	27.21	13.97
12年目	H 48	0.99156	0.99022	0.99798	0.99231	0.4936	102.8	14.38	5.02	6.17	25.57	12.62	0.67	0.05	0.58	1.31	0.64	0.15	0.07	27.02	13.34
13年目	H 49	0.99149	0.99012	0.99798	0.99225	0.4746	102.8	14.26	4.97	6.16	25.39	12.05	0.66	0.05	0.58	1.30	0.62	0.14	0.07	26.83	12.73
14年目	H 50	0.99141	0.99002	0.99798	0.99219	0.4564	102.8	14.14	4.92	6.15	25.20	11.50	0.66	0.05	0.58	1.29	0.59	0.14	0.07	26.64	12.16
15年目	H 51	0.99134	0.98992	0.99797	0.99213	0.4388	102.8	14.01	4.87	6.14	25.02	10.98	0.65	0.05	0.58	1.28	0.56	0.14	0.06	26.45	11.60
16年目	H 52	0.99126	0.98982	0.99797	0.99206	0.4220	102.8	13.89	4.82	6.12	24.84	10.48	0.65	0.05	0.58	1.28	0.54	0.14	0.06	26.25	11.08
17年目	H 53	0.99119	0.98971	0.99796	0.99200	0.4057	102.8	13.77	4.77	6.11	24.65	10.00	0.64	0.05	0.58	1.27	0.51	0.14	0.06	26.06	10.57
18年目	H 54	0.99111	0.98961	0.99796	0.99194	0.3901	102.8	13.65	4.72	6.10	24.47	9.55	0.63	0.05	0.58	1.26	0.49	0.14	0.05	25.87	10.09
19年目	H 55	0.99103	0.98950	0.99796	0.99187	0.3751	102.8	13.53	4.67	6.09	24.29	9.11	0.63	0.05	0.58	1.25	0.47	0.14	0.05	25.68	9.63
20年目	H 56	0.99095	0.98939	0.99795	0.99180	0.3607	102.8	13.41	4.62	6.07	24.11	8.69	0.62	0.05	0.58	1.25	0.45	0.14	0.05	25.49	9.19
21年目	H 57	0.99086	0.98927	0.99795	0.99174	0.3468	102.8	13.29	4.58	6.06	23.92	8.30	0.62	0.05	0.57	1.24	0.43	0.14	0.05	25.30	8.77
22年目	H 58	0.99078	0.98916	0.99794	0.99167	0.3335	102.8	13.17	4.53	6.05	23.74	7.92	0.61	0.05	0.57	1.23	0.41	0.13	0.04	25.11	8.37
23年目	H 59	0.99069	0.98904	0.99794	0.99160	0.3207	102.8	13.04	4.48	6.04	23.56	7.55	0.61	0.05	0.57	1.23	0.39	0.13	0.04	24.91	7.99
24年目	H 60	0.99061	0.98892	0.99793	0.99153	0.3083	102.8	12.92	4.43	6.02	23.37	7.21	0.60	0.05	0.57	1.22	0.38	0.13	0.04	24.72	7.62
25年目	H 61	0.99052	0.98879	0.99793	0.99145	0.2965	102.8	12.80	4.38	6.01	23.19	6.88	0.60	0.05	0.57	1.21	0.36	0.13	0.04	24.53	7.27
26年目	H 62	0.99043	0.98867	0.99793	0.99138	0.2851	102.8	12.68	4.33	6.00	23.01	6.56	0.59	0.05	0.57	1.20	0.34	0.13	0.04	24.34	6.94
27年目	H 63	0.99034	0.98854	0.99792	0.99130	0.2741	102.8	12.56	4.28	5.99	22.83	6.26	0.58	0.04	0.57	1.20	0.33	0.13	0.04	24.15	6.62
28年目	H 64	0.99024	0.98840	0.99792	0.99123	0.2636	102.8	12.44	4.23	5.97	22.64	5.97	0.58	0.04	0.57	1.19	0.31	0.13	0.03	23.96	6.32
29年目	H 65	0.99014	0.98827	0.99791	0.99115	0.2534	102.8	12.32	4.18	5.96	22.46	5.69	0.57	0.04	0.56	1.18	0.30	0.13	0.03	23.77	6.02
30年目	H 66	0.99005	0.98813	0.99791	0.99107	0.2437	102.8	12.19	4.13	5.95	22.28	5.43	0.57	0.04	0.56	1.17	0.29	0.13	0.03	23.58	5.75
31年目	H 67	0.98995	0.98798	0.99790	0.99099	0.2343	102.8	12.07	4.08	5.94	22.09	5.18	0.56	0.04	0.56	1.17	0.27	0.12	0.03	23.38	5.48
32年目	H 68	0.98984	0.98784	0.99790	0.99091	0.2253	102.8	11.95	4.04	5.92	21.91	4.94	0.56	0.04	0.56	1.16	0.26	0.12	0.03	23.19	5.23
33年目	H 69	0.98974	0.98769	0.99790	0.99083	0.2166	102.8	11.83	3.99	5.91	21.73	4.71	0.55	0.04	0.56	1.15	0.25	0.12	0.03	23.00	4.98
34年目	H 70	0.98963	0.98754	0.99789	0.99074	0.2083	102.8	11.71	3.94	5.90	21.54	4.49	0.54	0.04	0.56	1.14	0.24	0.12	0.03	22.81	4.75
35年目	H 71	0.98953	0.98738	0.99789	0.99065	0.2003	102.8	11.59	3.89	5.89	21.36	4.28	0.54	0.04	0.56	1.14	0.23	0.12	0.02	22.62	4.53
36年目	H 72	0.98941	0.98722	0.99788	0.99057	0.1926	102.8	11.47	3.84	5.87	21.18	4.08	0.53	0.04	0.56	1.13	0.22	0.12	0.02	22.43	4.32
37年目	H 73	0.98930	0.98705	0.99788	0.99048	0.1852	102.8	11.34	3.79	5.86	21.00	3.89	0.53	0.04	0.56	1.12	0.21	0.12	0.02	22.24	4.12
38年目	H 74	0.98919	0.98688	0.99787	0.99039	0.1780	102.8	11.22	3.74	5.85	20.81	3.70	0.52	0.04	0.55	1.12	0.20	0.12	0.02	22.04	3.92
39年目	H 75	0.98907	0.98671	0.99787	0.99029	0.1712	102.8	11.10	3.69	5.84	20.63	3.53	0.52	0.04	0.55	1.11	0.19	0.12	0.02	21.85	3.74
40年目	H 76	0.98895	0.98653	0.99786	0.99020	0.1646	102.8	10.98	3.64	5.82	20.45	3.37	0.51	0.04	0.55	1.10	0.18	0.11	0.02	21.66	3.57
41年目	H 77	0.98882	0.98634	0.99786	0.99010	0.1583	102.8	10.86	3.59	5.81	20.26	3.21	0.51	0.04	0.55	1.09	0.17	0.11	0.02	21.47	3.40
42年目	H 78	0.98870	0.98615	0.99785	0.99000	0.1522	102.8	10.74	3.54	5.80	20.08	3.06	0.50	0.04	0.55	1.09	0.17	0.11	0.02	21.28	3.24
43年目	H 79	0.98857	0.98596	0.99785	0.98990	0.1463	102.8	10.62	3.50	5.79	19.90	2.91	0.49	0.04	0.55	1.08	0.16	0.11	0.02	21.09	3.09
44年目	H 80	0.98844	0.98576	0.99785	0.98980	0.1407	102.8	10.50	3.45	5.77	19.72	2.77	0.49	0.04	0.55	1.07	0.15	0.11	0.02	20.90	2.94
45年目	H 81	0.98830	0.98555	0.99784	0.98969	0.1353	102.8	10.37	3.40	5.76	19.53	2.64	0.48	0.04	0.55	1.06	0.14	0.11	0.01	20.71	2.80
46年目	H 82	0.98816	0.98534	0.99784	0.98958	0.1301	102.8	10.25	3.35	5.75	19.35	2.52	0.48	0.04	0.54	1.06	0.14	0.11	0.01	20.51	2.67
47年目	H 83	0.98802	0.98513	0.99783	0.98947	0.1251	102.8	10.13	3.30	5.74	19.17	2.40	0.47	0.03	0.54	1.05	0.13	0.11	0.01	20.32	2.54
48年目	H 84	0.98787	0.98490	0.99783	0.98936	0.1203	102.8	10.01	3.25	5.72	18.98	2.28	0.47	0.03	0.54	1.04	0.13	0.11	0.01	20.13	2.42
49年目	H 85	0.98773	0.98467	0.99782	0.98925	0.1157	102.8	9.89	3.20	5.71	18.80	2.18	0.46	0.03	0.54	1.03	0.12	0.10	0.01	19.94	2.31
合計								640.82	220.82	299.75	1,161.39	433.90	29.81	2.31	28.39	60.51	22.28	6.55	2.46	1,228.44	458.64

(事業全体)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道27号	西舞鶴道路	4	4.9

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	変更前		備考
				数量	金額 (百万円)	
①工事費			式		26,788	
改良費			式		7,228	
土工			m ³	519,820	1,517	切土(126,350m ³)、盛土(393,470m ³)
軟弱地盤改良工			式	1	3,360	
法面工			m ²	39,940	1,467	切土法面、盛土法面
擁壁工			式	1	587	重力式擁壁、モタレ式擁壁、ブロック積擁壁等
函渠工			m	665	297	
橋梁費			m		9,461	
100m以上			m	735	9,461	連続高架橋2橋
100m未満			m			
トンネル費			m		9,267	
NATM			m	678	9,267	2本(上下線)
シールド			m			
IC・JCT費			箇所			
IC			箇所			
JCT			箇所			
舗装費			m ²		705	
車道舗装			m ²	95,760	635	
歩道舗装			m ²	24,780	70	
付帯施設費			式		127	
交通管理施設工			式	1	127	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁			m			
②用地及補償費			式		10,396	
用地費			m ²	155,807	5,956	
宅地			m ²	59,216	5,387	
田畑			m ²	57,832	499	
山林・原野			m ²	38,759	70	
補償費			式	1	4,440	
③間接経費			式		2,816	地質調査、測量、設計にかかる費用等
事業費合計					40,000	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

(残事業)

路線名	箇所名	車線数	延長
国道27号	西舞鶴道路	4	4.9

■事業費内訳

区分	費目	工種	単位	変更前		備考
				数量	金額 (百万円)	
①工事費			式		24,941	
改良費			式		5,381	
土工			m ³	417,820	961	切土(126,350m ³)、盛土(393,470m ³)
軟弱地盤改良工			式	1	3,139	
法面工			m ²	36,940	1,009	切土法面、盛土法面
擁壁工			式	1	66	重力式擁壁、モタレ式擁壁、ブロック積擁壁等
函渠工			m	613	206	
橋梁費			m		9,461	
100m以上			m	735	9,461	連続高架橋2橋
100m未満			m			
トンネル費			m		9,267	
NATM			m	671	9,267	2本(上下線)
シールド			m			
IC・JCT費			箇所			
IC			箇所			
JCT			箇所			
舗装費			m ²		705	
車道舗装			m ²	95,760	635	
歩道舗装			m ²	24,780	70	
付帯施設費			式		127	
交通管理施設工			式	1	127	標識工、防護柵工、道路照明等
遮音壁			m			
②用地及補償費			式		7,316	
用地費			m ²	44,775	3,965	
宅地			m ²	39,121	3,935	
田畑			m ²	2,996	25	
山林・原野			m ²	2,658	5	
補償費			式	1	3,351	
③間接経費			式	1	632	地質調査、測量、設計にかかる費用等
事業費合計					32,889	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩掛及び近接事業箇所の実績単価を使用

全事業 / 残事業

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道27号	西舞鶴道路	4	4.9km

■維持管理費内訳

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	4.9	1,300	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	7,550	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			8,850	

【単価等について】

○維持管理費は、当該道路周辺地域における直轄国道の維持管理等に要する実績経費に基づき算出。



国近整企画第113号
平成30年8月22日

京都府知事 殿

近畿地方整備局長



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針
(原案)の作成に係る意見照会について(依頼)

貴職におかれましては、日頃から国土交通行政に対するご理解、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当地方整備局管内における直轄事業については、国土交通省所管公共事業の再評価実施要領(以下「実施要領」という。)に基づき、事業採択後一定期間が経過している事業等について、その効率性、実施過程の透明性を図るべく、近畿地方整備局事業評価監視委員会(以下「委員会」という。)において、再評価に係る対応方針(原案)について審議しております。

このたび、平成30年9月12日(水)に委員会を開催することとなりましたので、実施要領に基づき、委員会に諮る対応方針(原案)の作成にあたり、平成30年9月5日(水)までに、別紙について貴職のご意見を承りたく依頼いたします。

※ご意見の送付・お問い合わせ先

近畿地方整備局 企画部 企画課 事業評価係

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-7463

(再評価)

【道路事業】

事業名	「対応方針(原案)」案※	備考
一般国道27号西舞鶴道路	事業継続	
一般国道163号木津東バイパス	事業継続	

※貴職の意見を踏まえ、近畿地方整備局事業評価監視委員会へ諮る対応方針(原案)を作成するためのものです。

30道計第231号

平成30年9月5日

国土交通省近畿地方整備局長

黒川 純一良 様

京都府知事 西脇 隆俊



近畿地方整備局事業評価監視委員会に諮る対応方針（原案）
の作成に係る意見照会について（回答）

平成30年8月22日付け国近整企画113号で意見照会の件について、別紙のとおり回答します。

事業継続に関する京都府意見

【道路事業】

事業名	一般国道27号西舞鶴道路
意見	一般国道27号西舞鶴道路は、舞鶴市内の交通混雑の緩和や交通安全の確保、京都舞鶴港と舞鶴若狭自動車道とのアクセス改善による物流機能の向上が期待されており、対応方針（原案）のとおり、引き続き事業を推進し、早期の完成を図っていただくとともに、施工にあたっては十分に精査の上、より一層のコスト縮減に努められるよう要望する。

事業名	一般国道163号木津東バイパス
意見	<p>一般国道163号木津東バイパス事業は、京都府が整備を進める東中央線と連携し事業を進めており、地区間の連携強化や幹線道路へのアクセス向上などまちづくりの支援や一体的なネットワーク整備による市街地部の交通混雑の緩和が期待されている。</p> <p>こうしたことから、対応方針（原案）のとおり、引き続き京都府事業と連携して事業を推進し、早期の完成とともに一層のコスト縮減に努めていただくよう要望する。</p>